ド級編隊
エグゼロス
HEXEROS
きただりょうま
1
JUMP COMICS SQ.

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、いっさい関係ありません。著者カラー原画に加え、著者の原画をもとに集英社で一部デジタル彩色を行った特別編集版です。

級編隊
H×EROS
1
きただりょうま
JUMP COMICS SQ.

contents
HXEROS

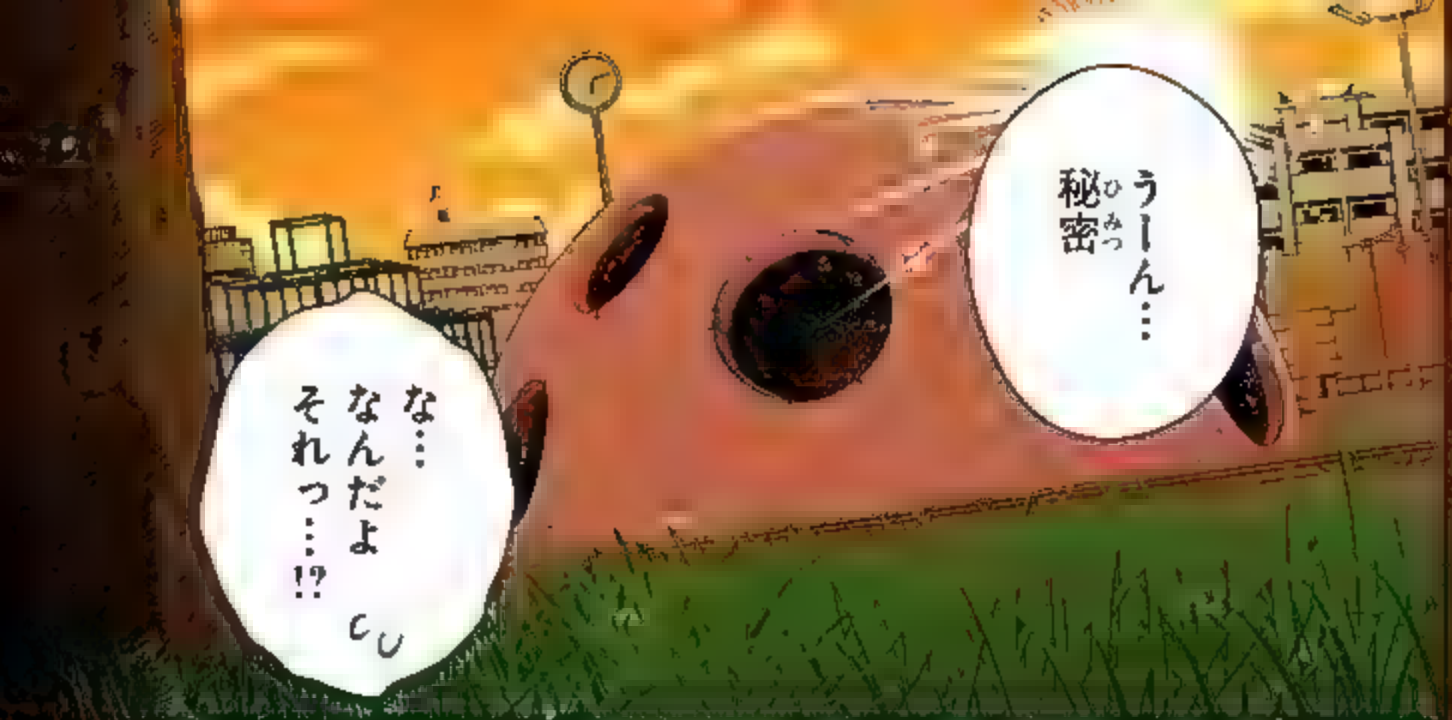
誰かがこう言った――
HEROはHとEROで出来ていると
第1話
現在 地球はかつてない危機に瀕している
しかしそんな絶望的な状況の中
その名の通りHとEROで悪と戦う5人のHEROが居た
その名は――

H×EROS―
エグゼロス

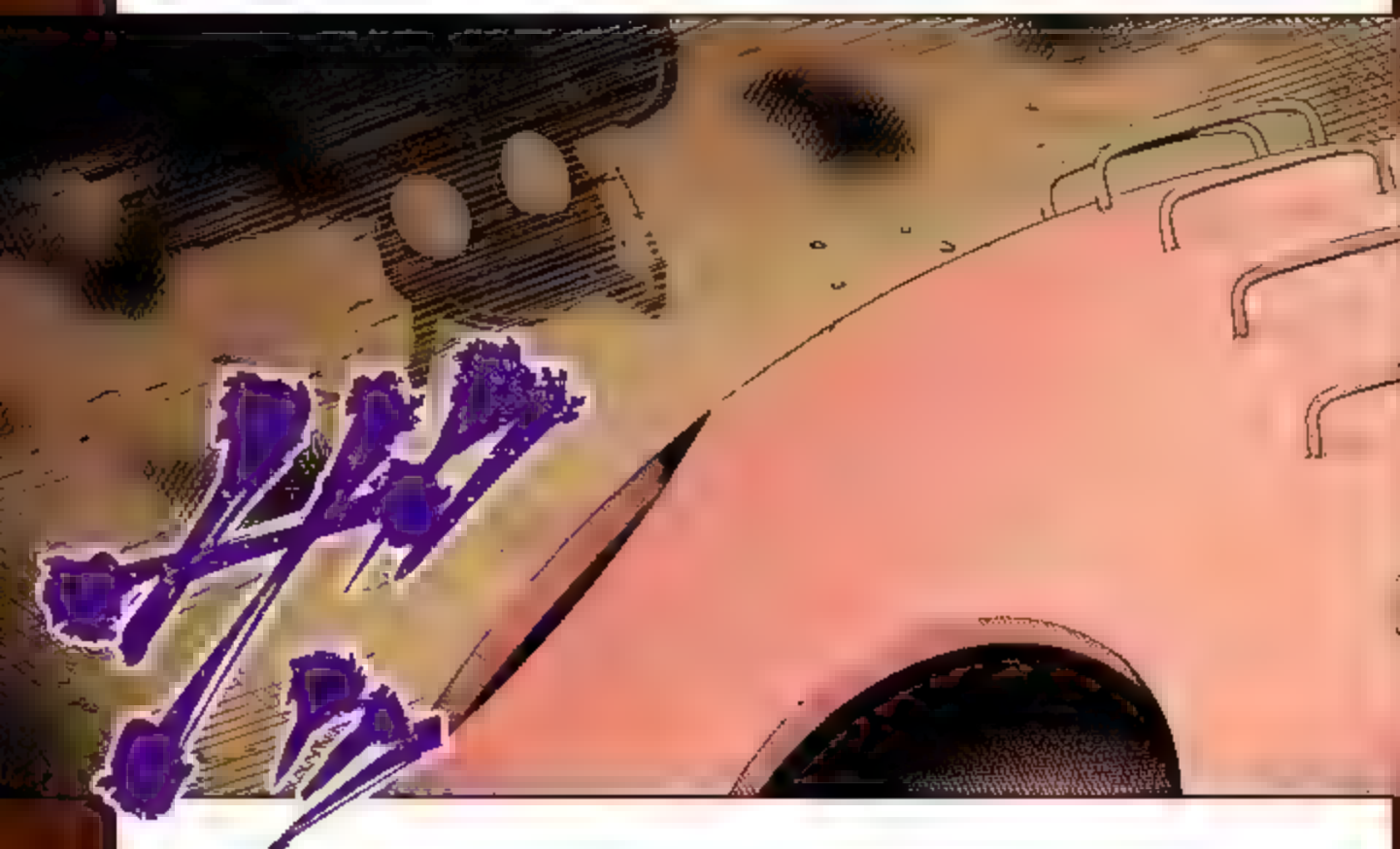
第1話
光満ちるこのセカイで

どきゅうへんたい
ド級編隊
エグゼロス
HXEROS

ねぇ知ってる?れっくん
大人の手の握り方
ううん
それじゃあちょっと手貸して
こうじゃなくて…
こうするんだって
!
ニギッ
こうやってホラ
さわ
さわ
指を絡ませ合うのが——
さわっ

大人の恋人同士の手の握り方なんだって
ドキ
!?
わっ…わかったからっ！もう…止めてよ…！
バシッ
あははっ何恥ずかしがってるのれっくん
ただの練習じゃん
練習って…どういう──

この日

俺は生まれて初めて

HEROになりたいと思った——

あれから5年——

ねぇ知ってる？

こっちの地域でもついに例のアレが出たって話…

聞いた聞いた噂の宇宙人でしょ？

えっ怪人じゃないの!?

ネットのニュースだと全裸の変態ってなってるけど

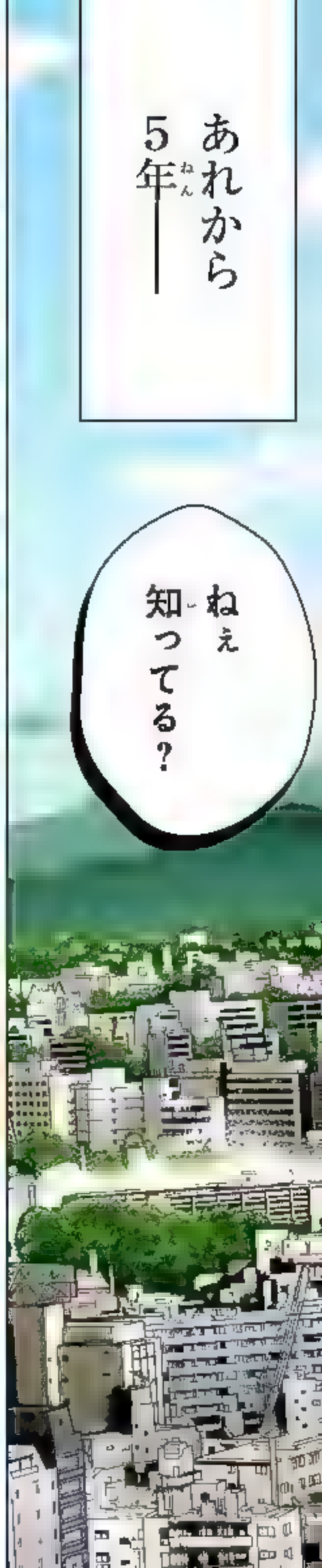
あはは なにそれー

なぁなぁ烈人はどう思う？

例の騒ぎ

全部当たり

だったら面白いかもな

炎城烈人

うおっ このエロ本についてるアプリすげえっ！
伊達
鳥越
カメラ越しに写すと簡単にクラスメイトでコラが作れる！
って聞いといて無視かよ
んだよ…折角 好きな娘でアイコラ作り放題なのに…
お前っていつもノリ悪いよな
烈人も見てみろよ
委員長が凄いことに……
い!?
俺は…！
い…いいよ
で…でもこういうのは良くないんじゃないかな…
あーヤダヤダ 男子って
昼間っからそんな話ばっか
気にしちゃダメだよ？委員長
ほんっとサイテー…
スカスカ

ぱぁんっ

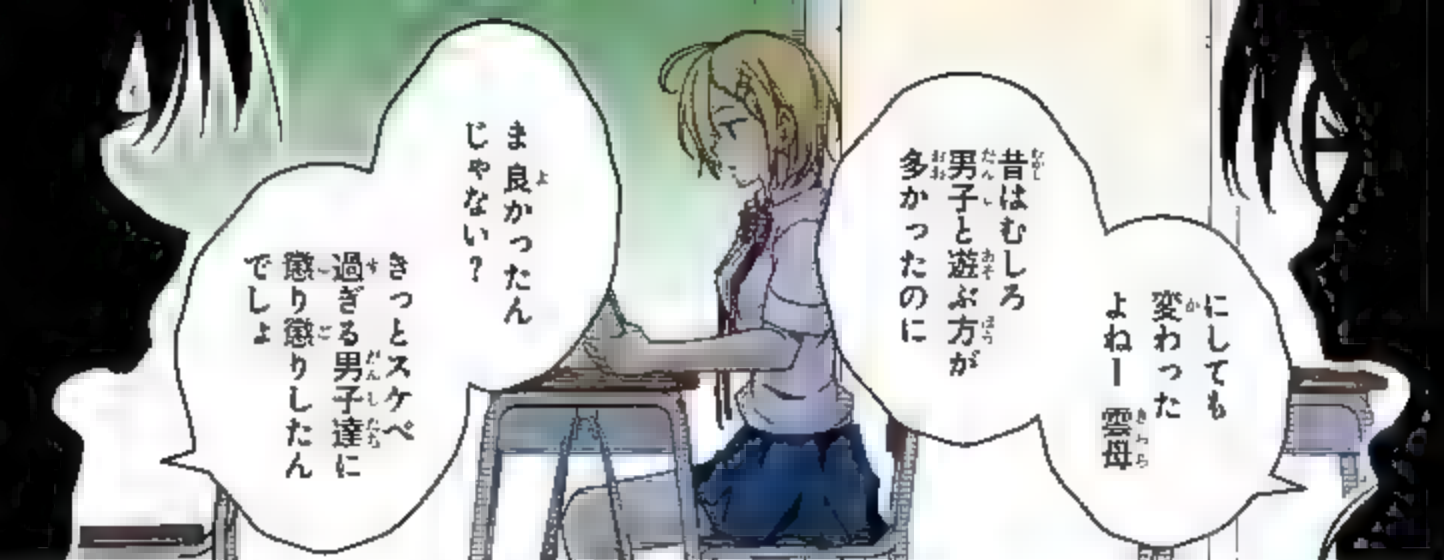
!?

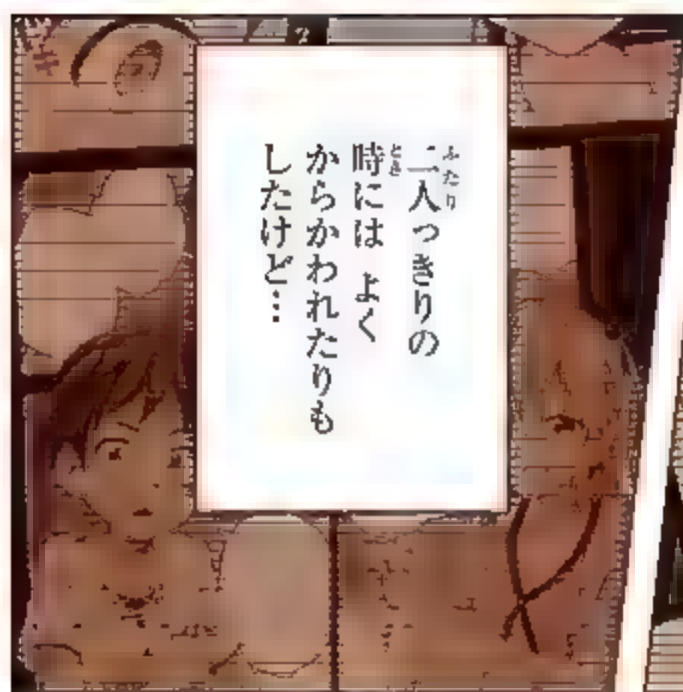
いい加減にしなさいよあんた達

周りの娘達が嫌がってるのが分からない?

下品な会話ならトイレでするのがお似合いよ

星乃雲母

ふんっ
ぽすっ
さ…
流石〝鋼鉄の処女〟星乃雲母…
男子どころか男子の触った物すら素手では触らない超潔癖主義
そのくせ見た目が良い所為で足元には男子の屍が無数に横たわっているという…
烈人も折角の幼馴染があんなだと夢も希望もないな
ま…まぁな…

にしても変わったよねー 雲母
昔はむしろ男子と遊ぶ方が多かったのに
ま良かったんじゃない？
きっとスケベ過ぎる男子達に懲り懲りしたんでしょ

そう…星乃はある日を境に変わってしまった…

昔は もっと積極的というか…
帰りに一緒に寄り道したりして
二人っきりの時には よくからかわれたりもしたけど…

星乃
俺は そんな星乃が好きだったんだ

星乃
お前 今日は日直だったな
ちょっと このノート 職員室に運んでおいてくれ
わかりました
男子
女子
……

そんなに
嫌なら手伝ってやろうか？
どうせまた
男子の物には触れたくないとか思ってんだろ？
炎城…
………
好きにすれば？
……
くるっ
言っとくけど私の半径1m以内には絶対入らないでね
はいはい…
相変わらずだなぁ…

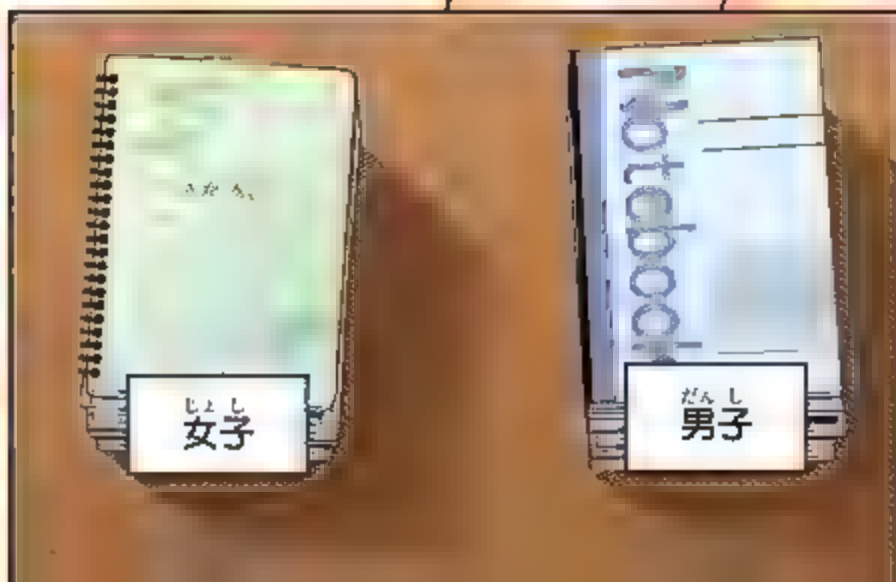
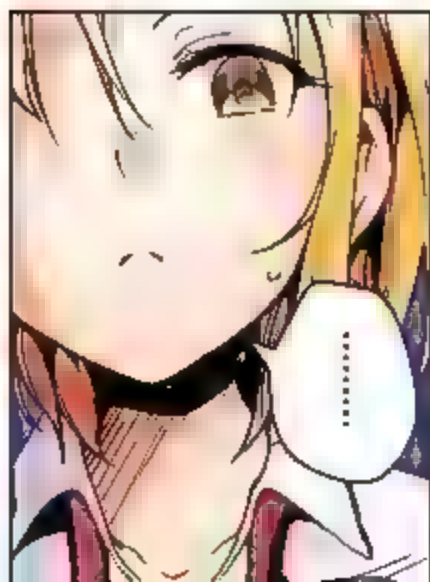
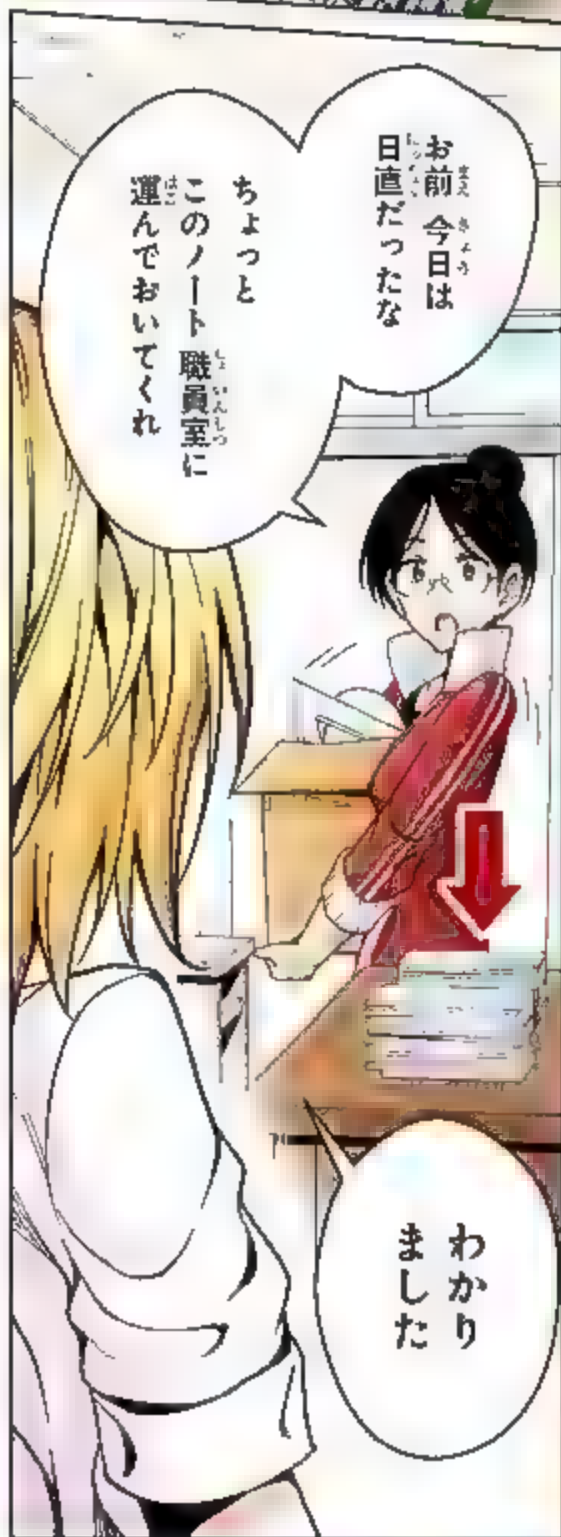
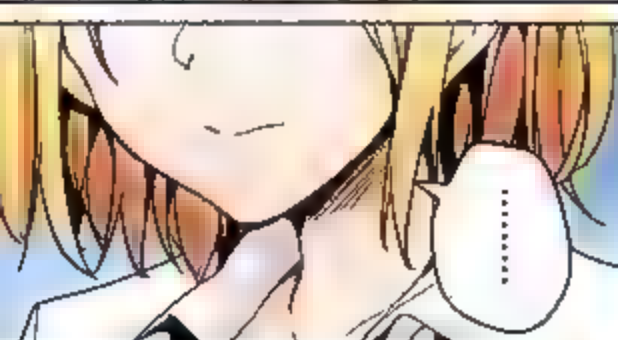
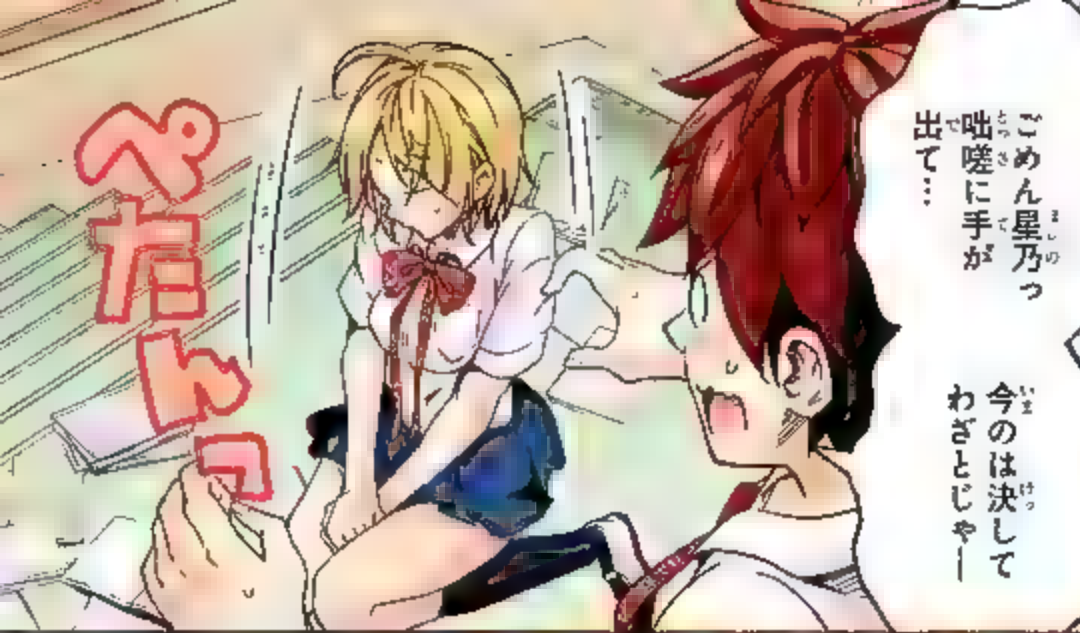
あのさ…周りのことはあんまり気にすんなよ

!

少し寂しいけどさ…

いくら変わったって星乃は星乃なんだから

……何それ?

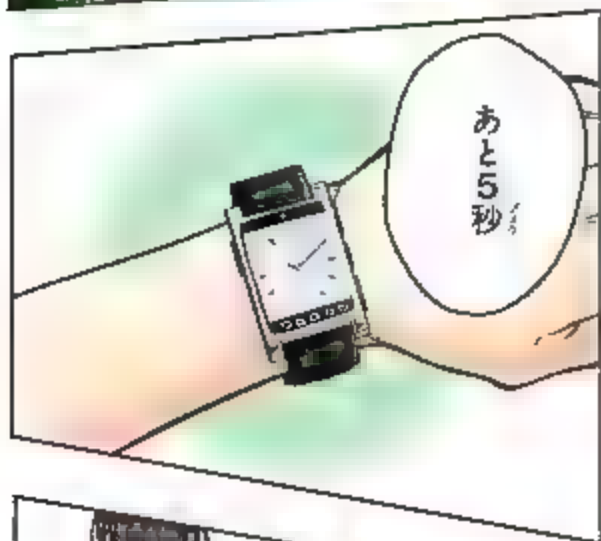
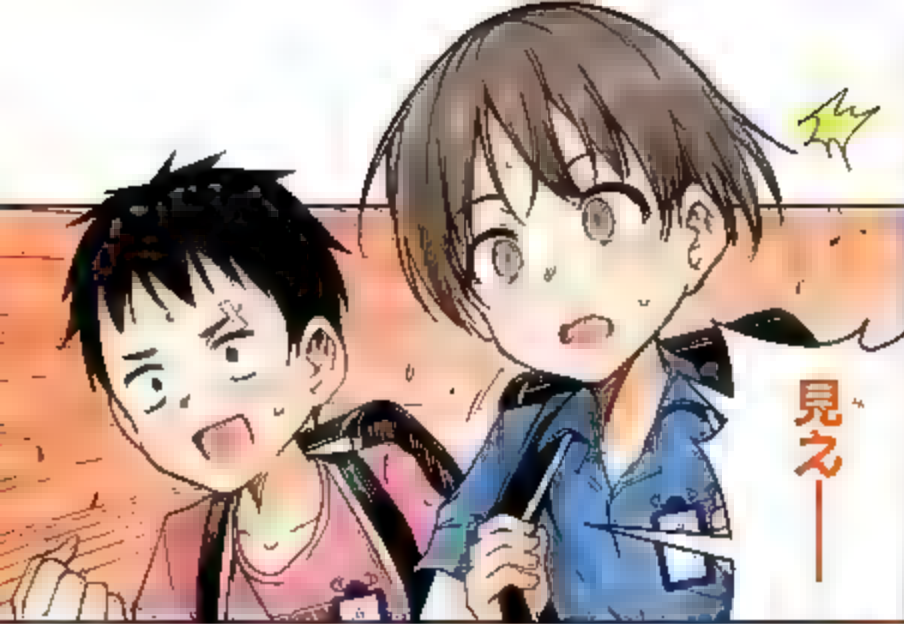
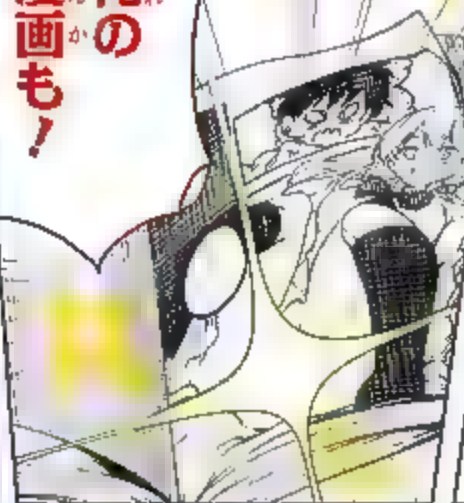
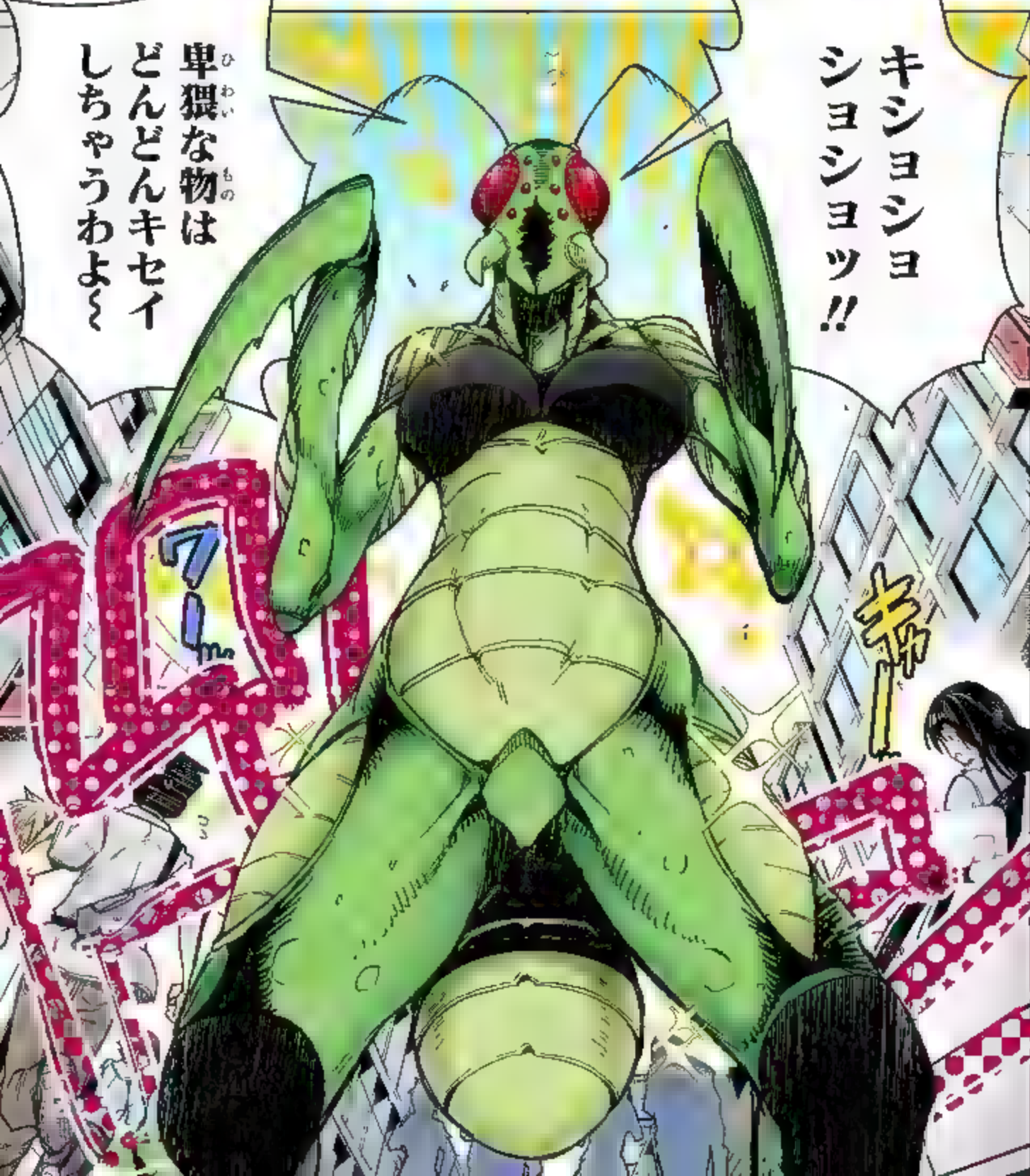
私が無理して変わったみたいな言い方じゃない

い…いや…そんなつもりで言ったんじゃなくて…
それじゃあどういうつもり？
言っとくけど…私は昔と変わったつもりなんてないし…
へ…？
ちょっと幼馴染だからって知った様な口利かないで‼
私のことなんてなんにも知らないくせに…
そんな下らない事話す口実だったらもう手伝わなくていいから――
ずるっ
危なっ…

ごめん星乃っ
咄嗟に手が出て…
今のは決してわざとじゃー
ぺたんっ
はっ
ほ…星乃…!?
だっ
や…やっちまった…
さよなら俺の初恋…
何してんだ炎城

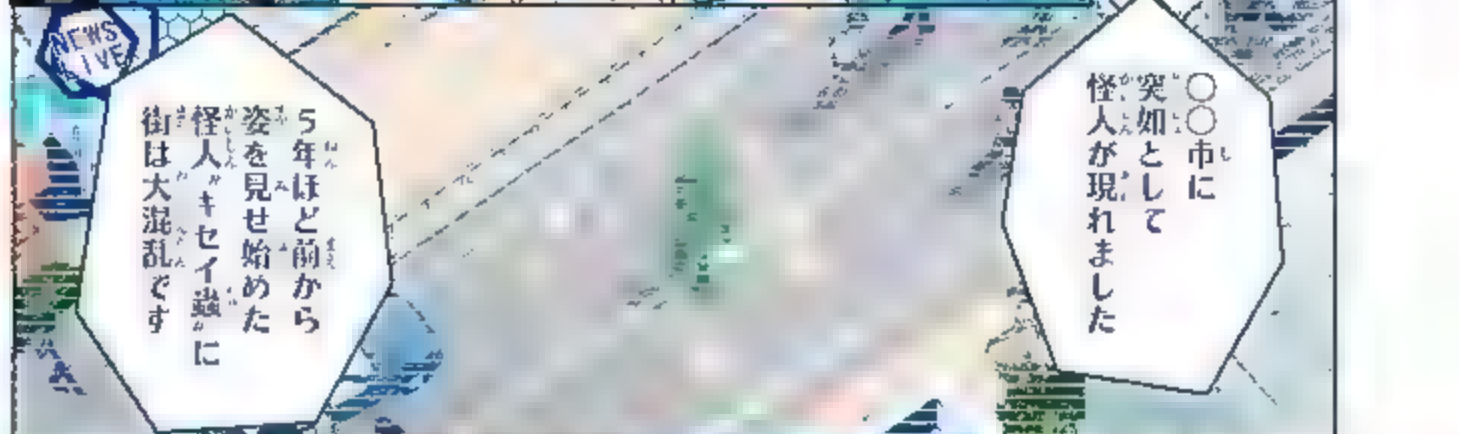
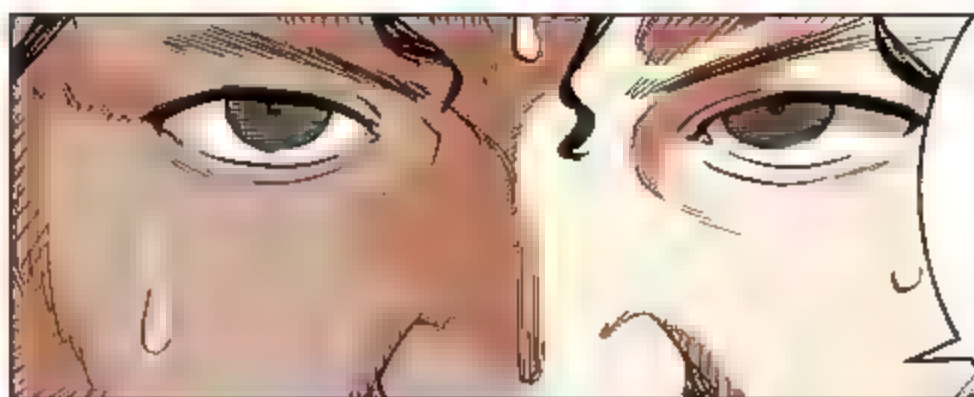
はあぁ
くくく…
気にすんなって
烈人
鋼鉄の処女に
嫌われてない
男子なんて居ない
んだからさ
そうそう
気晴らしに
ゲーセンでも
寄ろうぜ
悪い…気持ちは
ありがたいけど
ちょっと今日も
用事が出来るかも
しれないから
先に帰ってくれ
最近 ノリ
悪りーなー
また例の
叔父さんの
手伝いって
奴？
ま
そんなトコ
なんだよ
かもって
んじゃあ
また明日

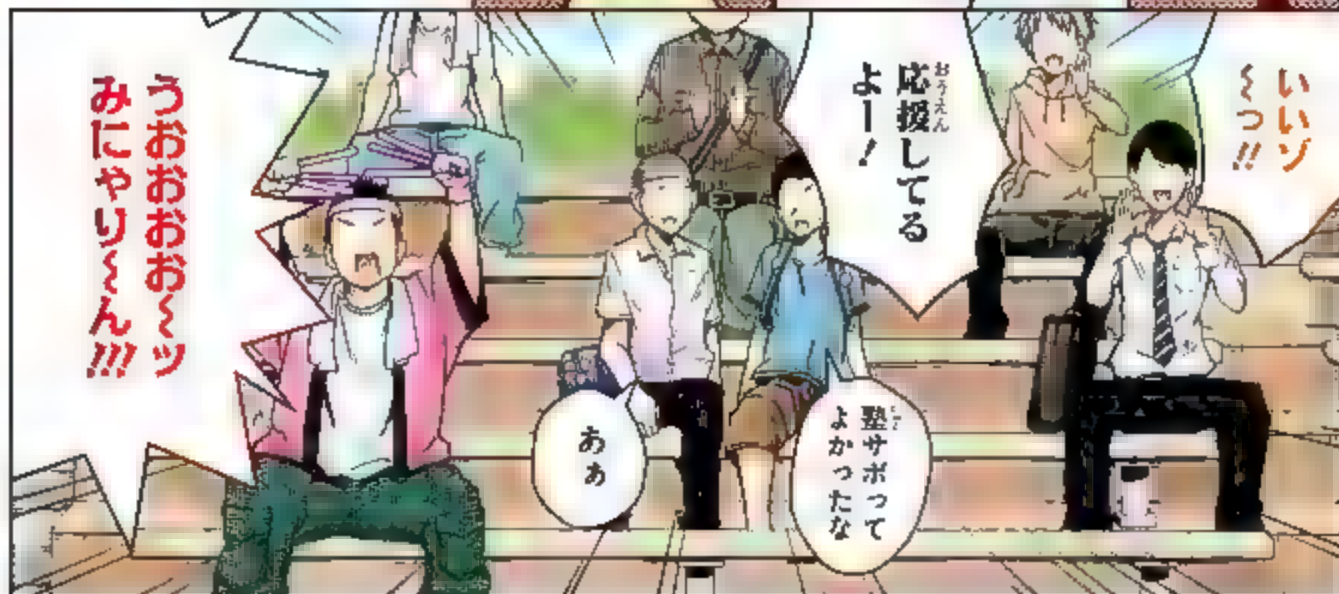
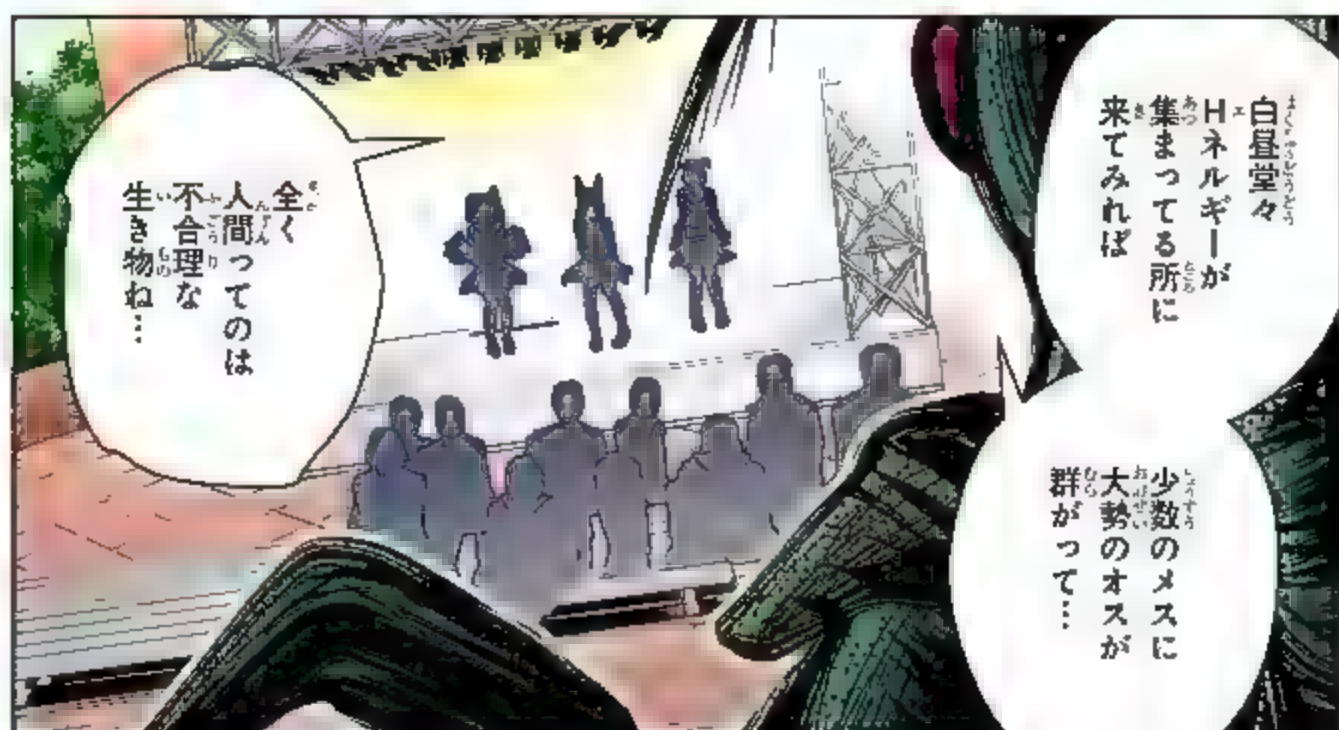
星乃が変わってしまった理由は俺たち二人の秘密になっている
…はぁ…
はぁッ…
なんなのよもう…！
その理由とは——

ガタン
ガタンッ
や…
やめようよ
こんなこと…
いいから
黙って
見てろって
あと5秒
4…
…3…
2…
1…

わッ!?
見えー
!?
パアアアアッ

何か今…中が光って見えなかったか…？
ごしごし
う…うん…
キショショッ
悪い子見い～つけた
か…
!?
怪人だ～～～ッ!!
ぴゅ～～～っ

グラビアが!?
俺の漫画も!
看板まで!!
キショショショショッ!!
卑猥な物はどんどんキセイしちゃうわよ〜

えー…番組の途中ですが
たった今入ってきたニュースです
○○市に突如として怪人が現れました
5年ほど前から姿を見せ始めた怪人"キセイ蟲"に街は大混乱です
ここでスタジオに怪人専門家の博士太郎さんをお呼びしました
博士さん解説お願いします
えー…率直に申し上げますと
キセイ蟲というのは怪人ではありません
怪人専門家
博士太郎先生
彼らは数年前に地球を侵略しに来た宇宙人です

このままではさらにどんどん少子化が進み…
やがて人類は緩やかに絶滅するでしょう…！
お…落ち着いて下さい博士…！

みんな～ 今日は私達のライブに来てくれてありがと～
今日はめいっぱいサービスしちゃうからね～！
いいゾ～っ!!
応援してるよー！
うおおお～ッみにゃり～ん!!!
塾サボってよかったな
あぁ

みんなの声援のお陰で なんだかきぐるみさんも観に来てくれたみたい！
ん？
……
ヨロシクね〜！

!?

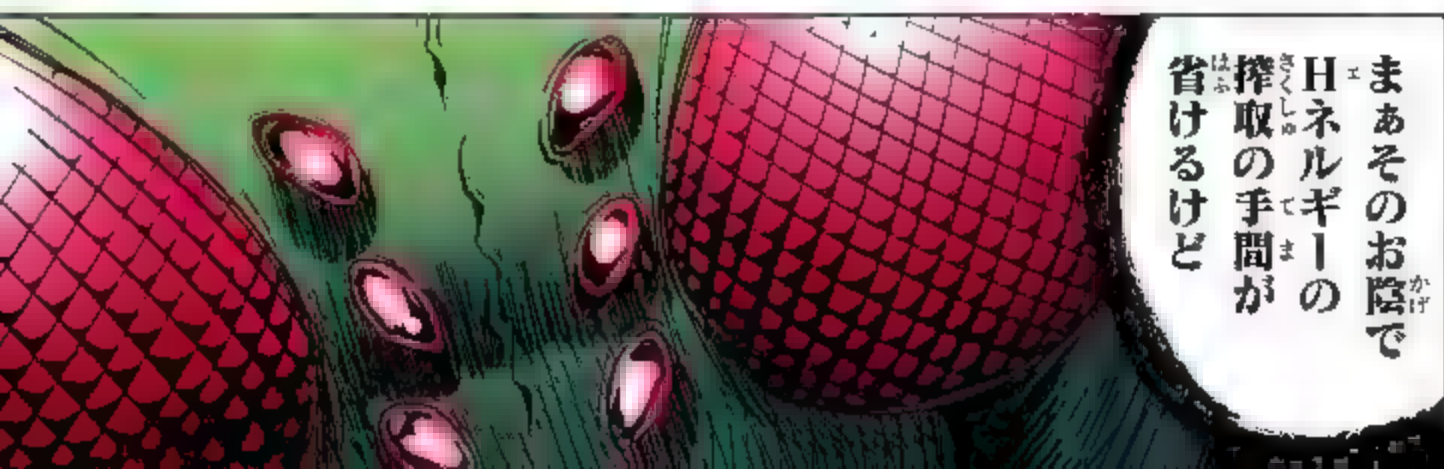
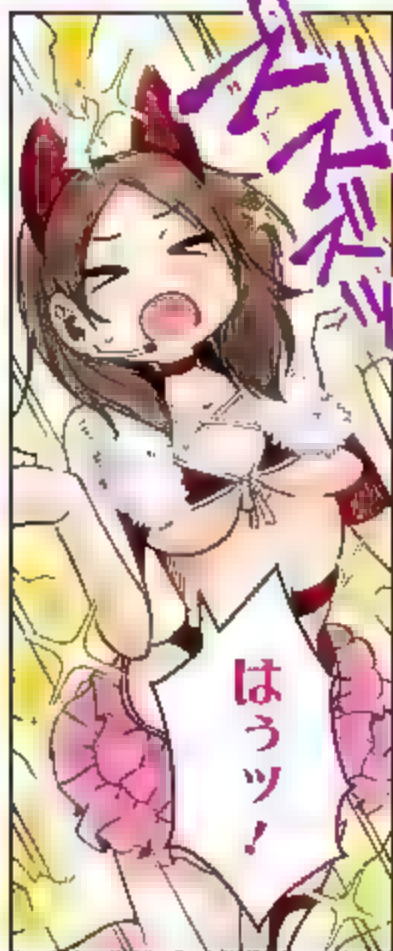
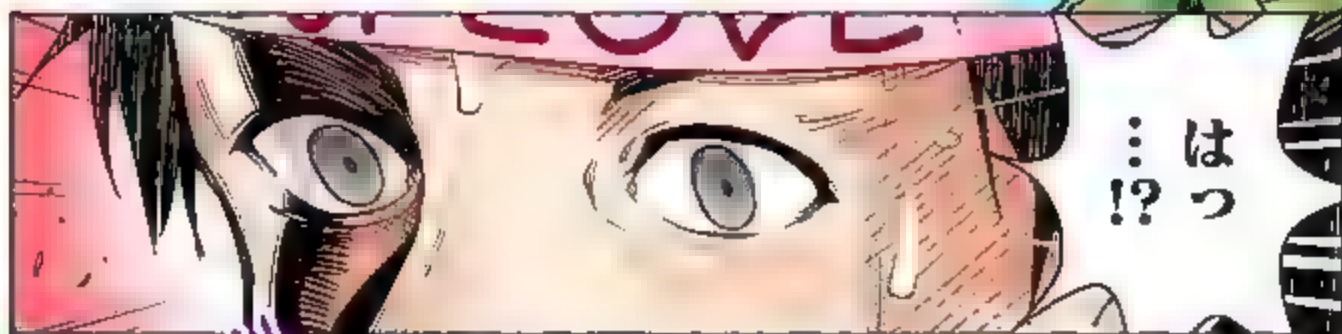
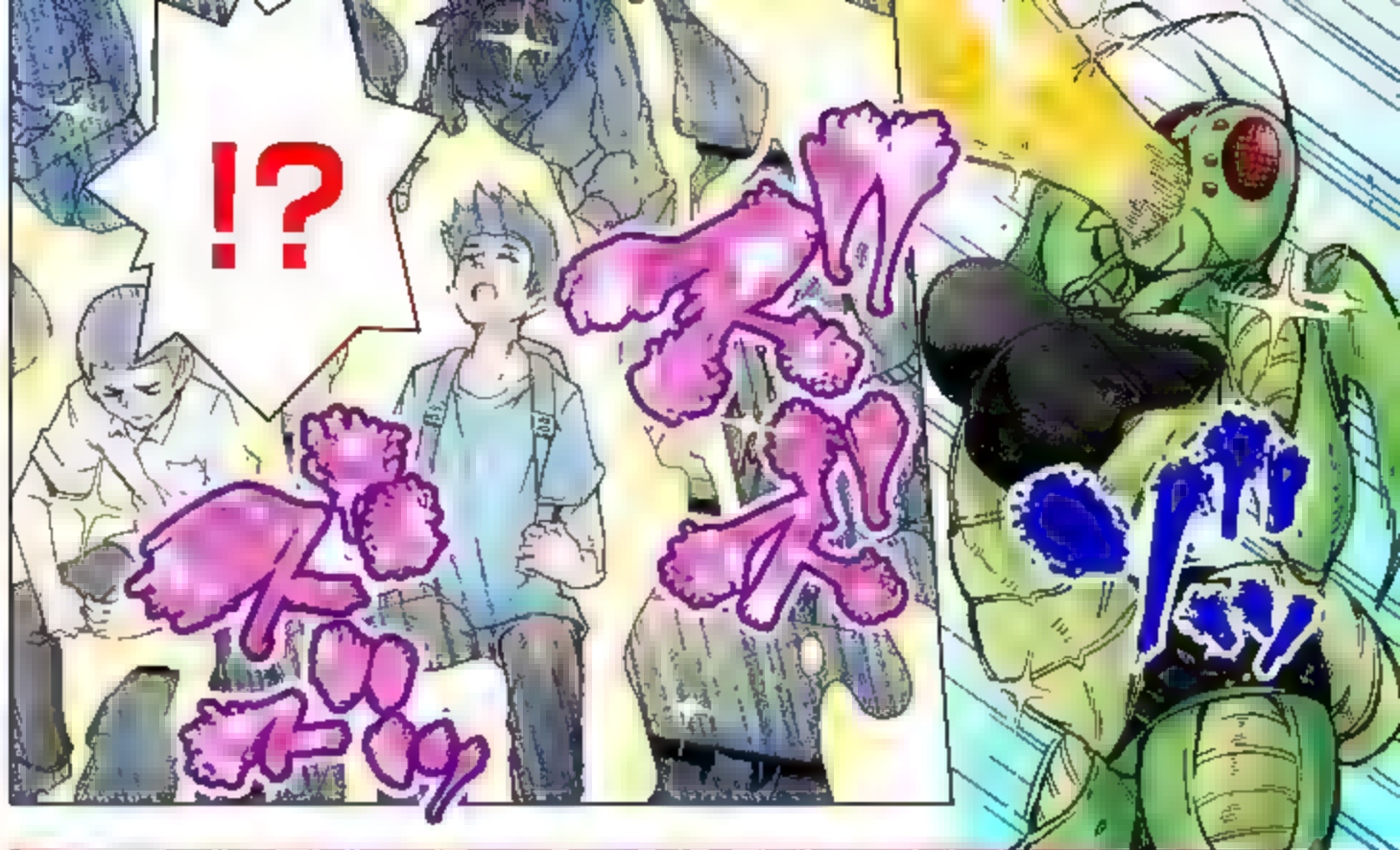
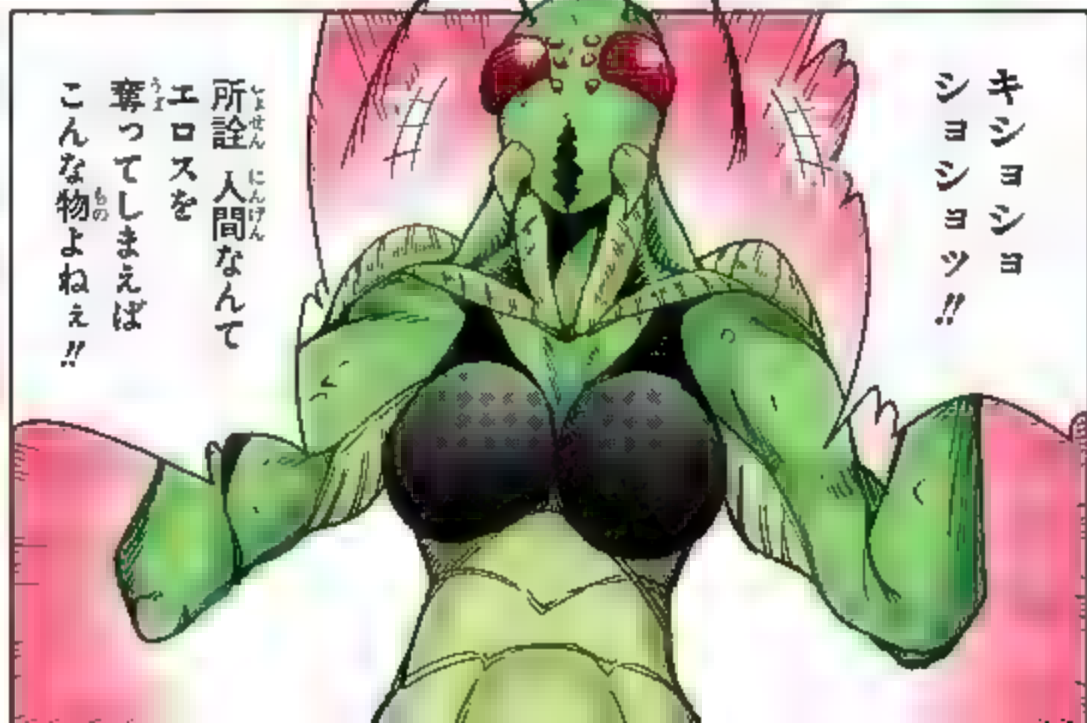
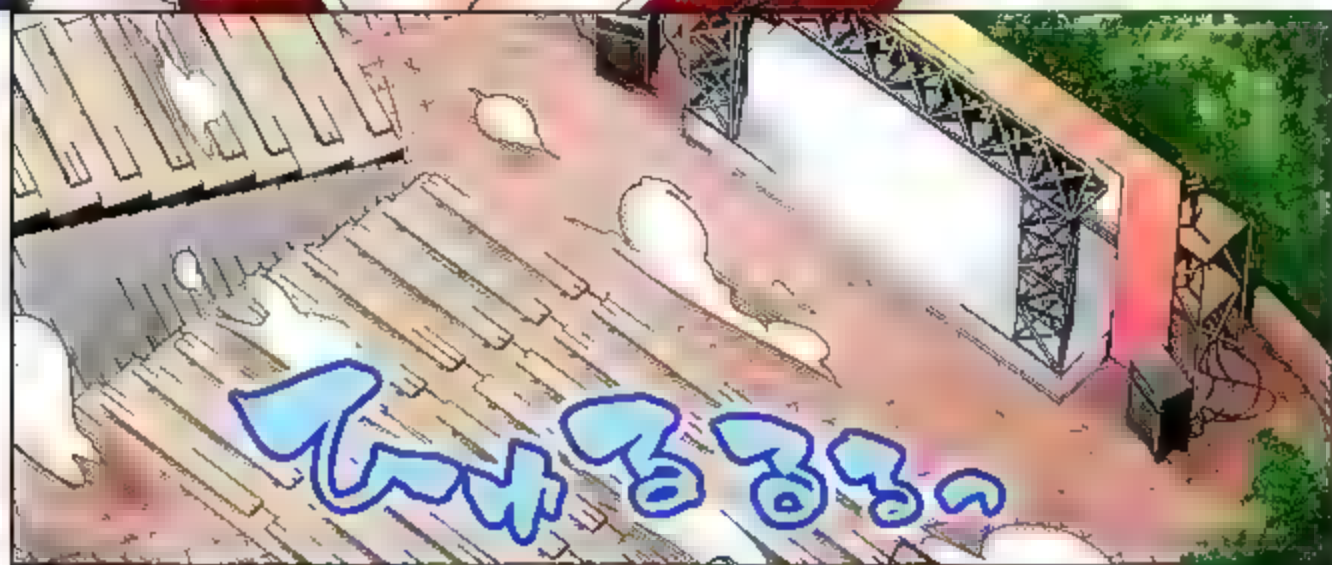
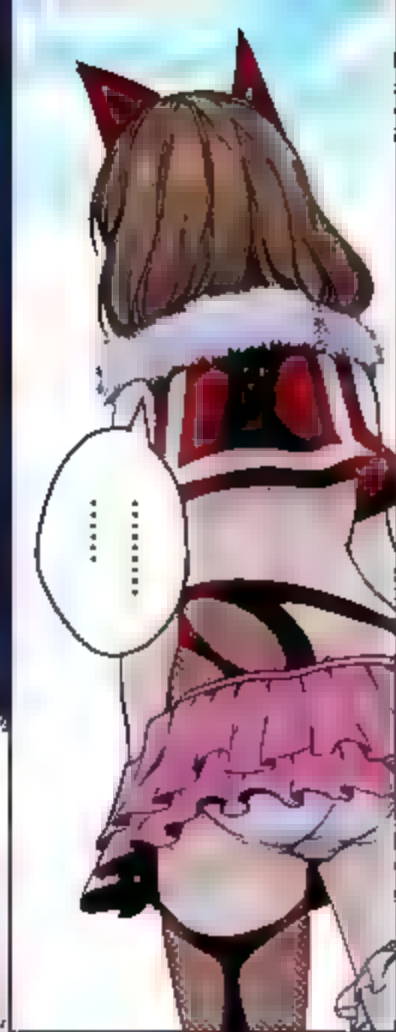
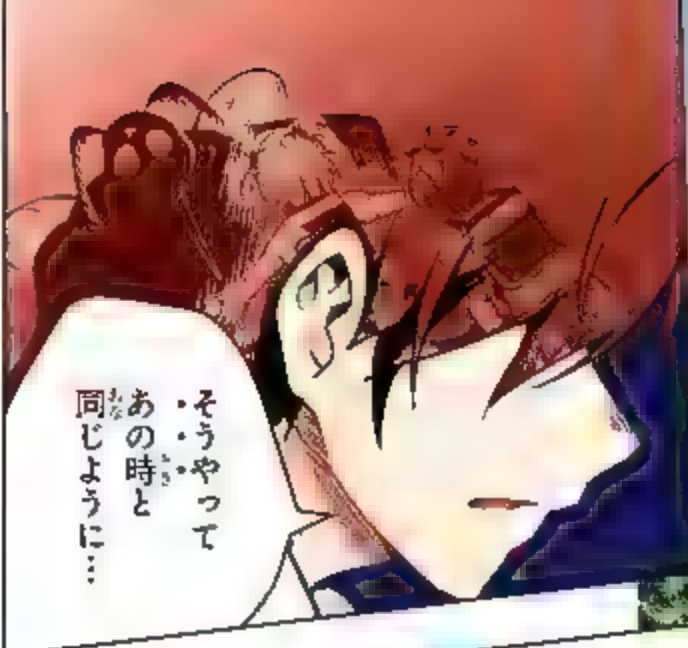
はっ…!?

はうッ!

俺今年受験なのに何してんだろ…
会社行かなきゃ…
人はどこから来てどこへ行くのだろう…?
あ…あれ!? みんなどうしちゃったのかな!?
ぞろぞろ

……

いい加減就活すっか

ひゅるるる〜

まだ一人残ってたみたいね…
そうやってあの時と同じように…
今まで何人もの人間から感情を奪ってきたのか…
だけどこれだけは言わせてもらうぞキセイ蟲
もうこれ以上お前らの好きにはさせない…！

人間如きが面白いこと言うじゃない
あなたのHネルギーも吸い尽くしてあげようかしら？
あなたのような思春期の濃厚で芳醇なHネルギーは特に大好物でね…
そうか…
でもその前にまずこいつを喰らえ…
星乃がああなった原因…それは——

こいつら
キセイ蟲だ

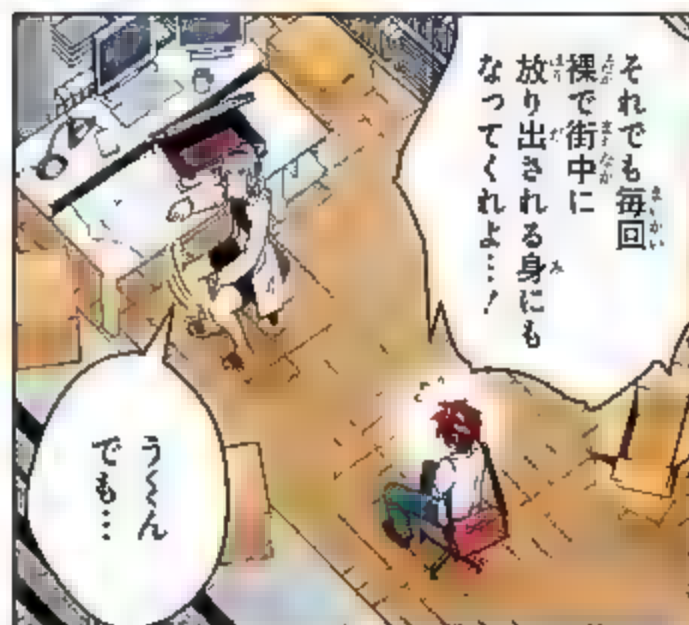
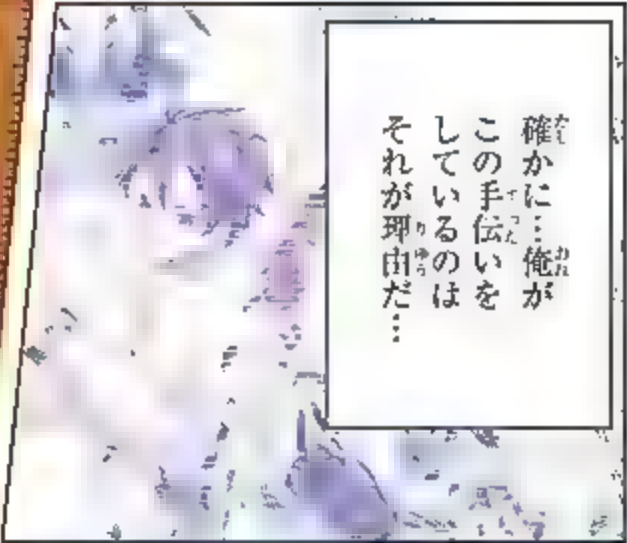
…ば…馬鹿な…
人間如きにこの私がっ…
…コイツは一体…!?
ワッ
ふうっ
そして俺はキセイ蟲を退治する
高校生兼HEROだ

地球防衛隊
サイタマ支部
HERO課

いい加減どうにかしてくれよ…

地球防衛隊
サイタマ支部

あのキセイ蟲を倒すと服が破ける仕様…

毎回着替え持ち歩くの大変なんだけど

庵野文
それってそんなに恥ずかしがることかなぁ？
この人は地球防衛隊サイタマ支部HERO課 課長
しし むしろその格好も十分恥ずかしいと思うんだけど…
はい メンテ終わったよ烈人くん
そして俺の叔父だ
ひと月前から俺を含め4人の高校生が
このH×EROSとかいう装置を使ってキセイ蟲退治を手伝わされている
それに…メンバーを増やすって話は どうなったんだよ…？
今も候補を探してる所なんだけど
なかなか君達のような素質のある人が居なくてね…

このエグゼロスは使用者のエロスの源〝Hネルギー〟を力に変換するんだから

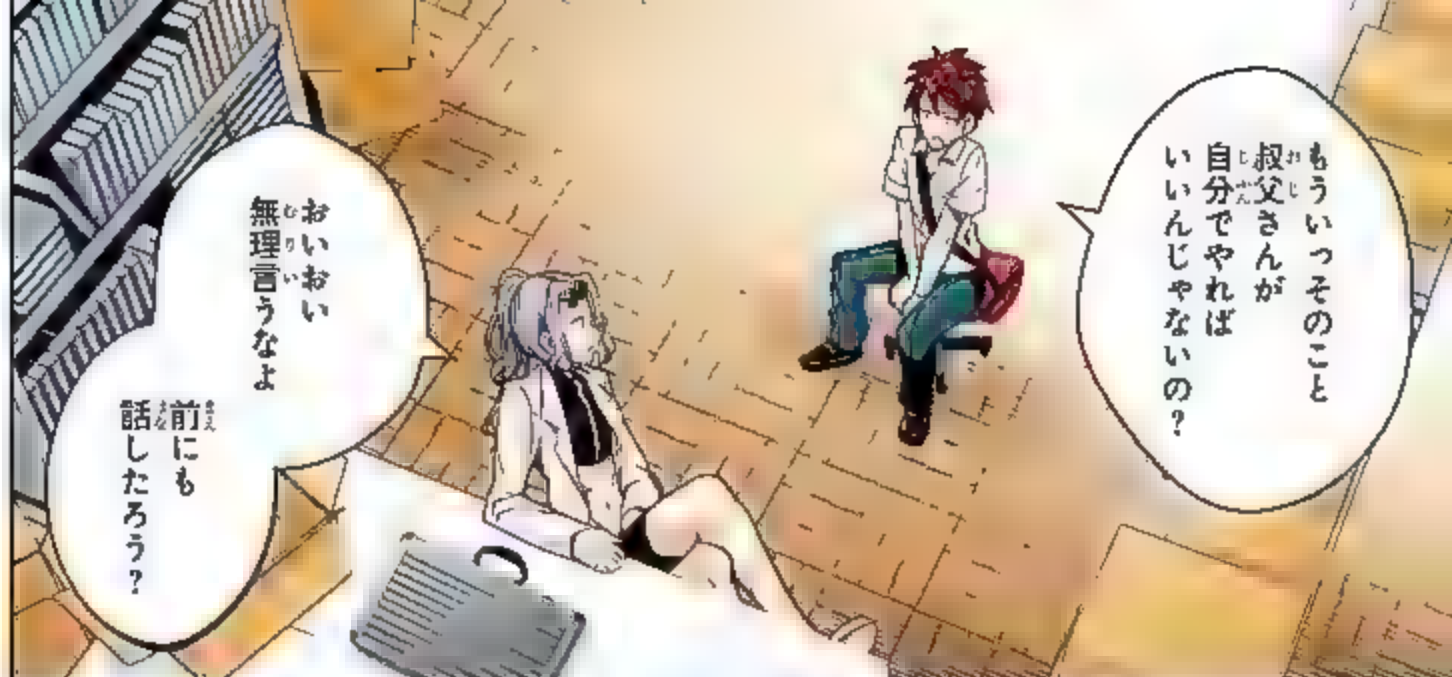
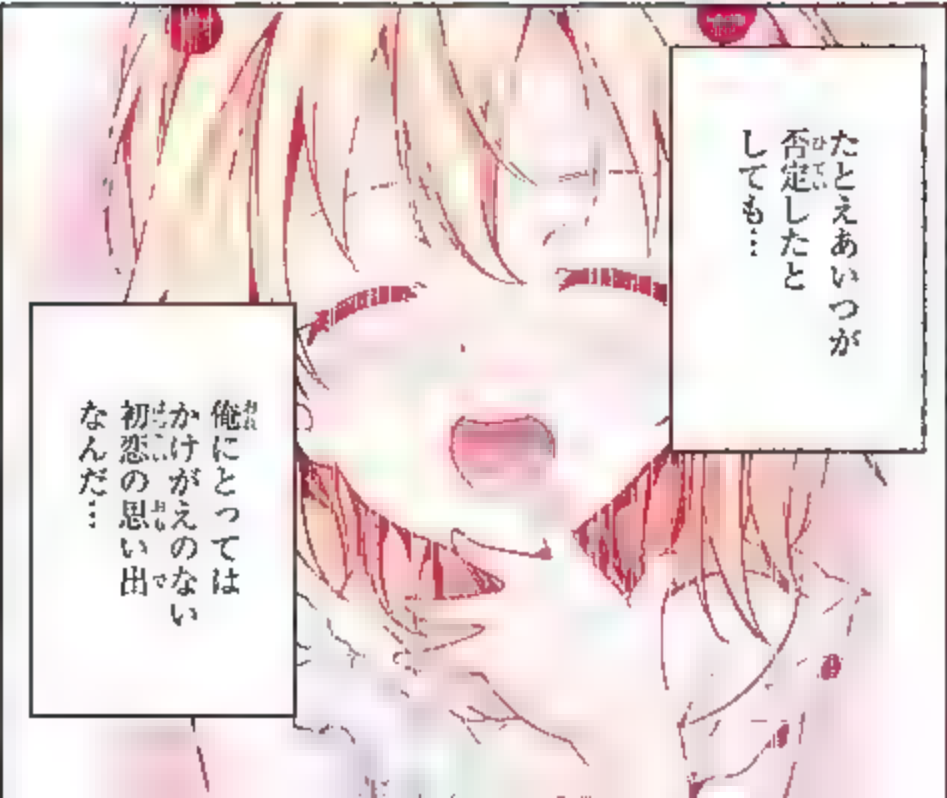
烈人くんの様な一番多感な時期の少年少女が最も効力が高いんだよ

僕みたいなおっさんと違ってね

SW型人体強化装置
H×EROS

それに…

あの娘を変えてしまったキセイ蟲が許せないんだろ？

！

確かに…俺が
この手伝いを
しているのは
それが理由だ…

そんなことをしても
あの頃の星乃が
戻って来ないのは
わかってる…
…だけど…

俺は
決めたんだ
もう誰にも
こんな思いは
させないって…！

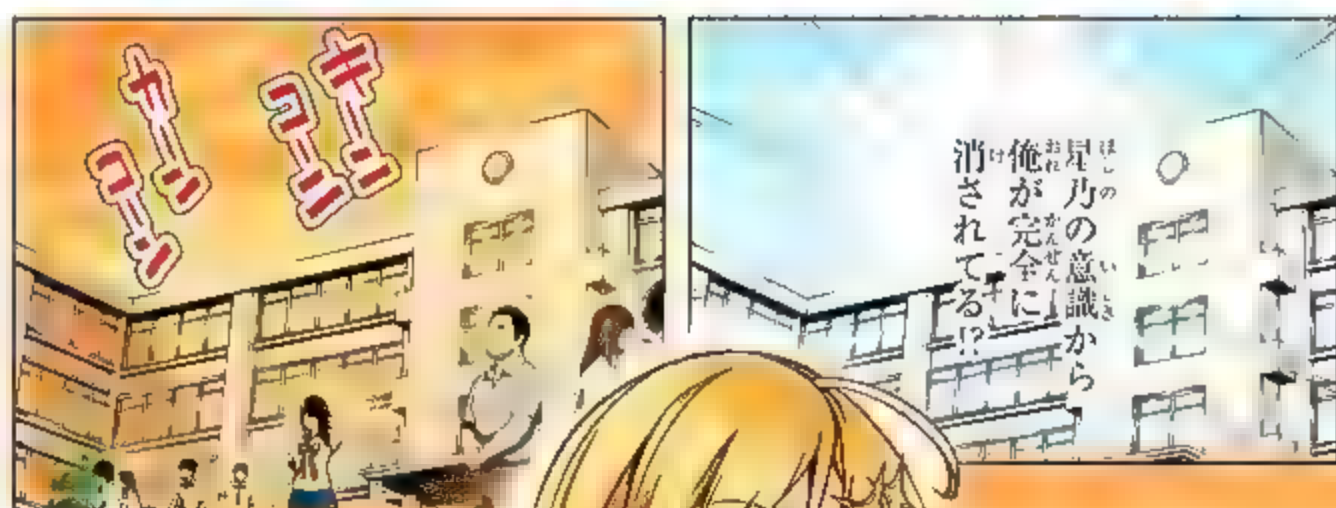
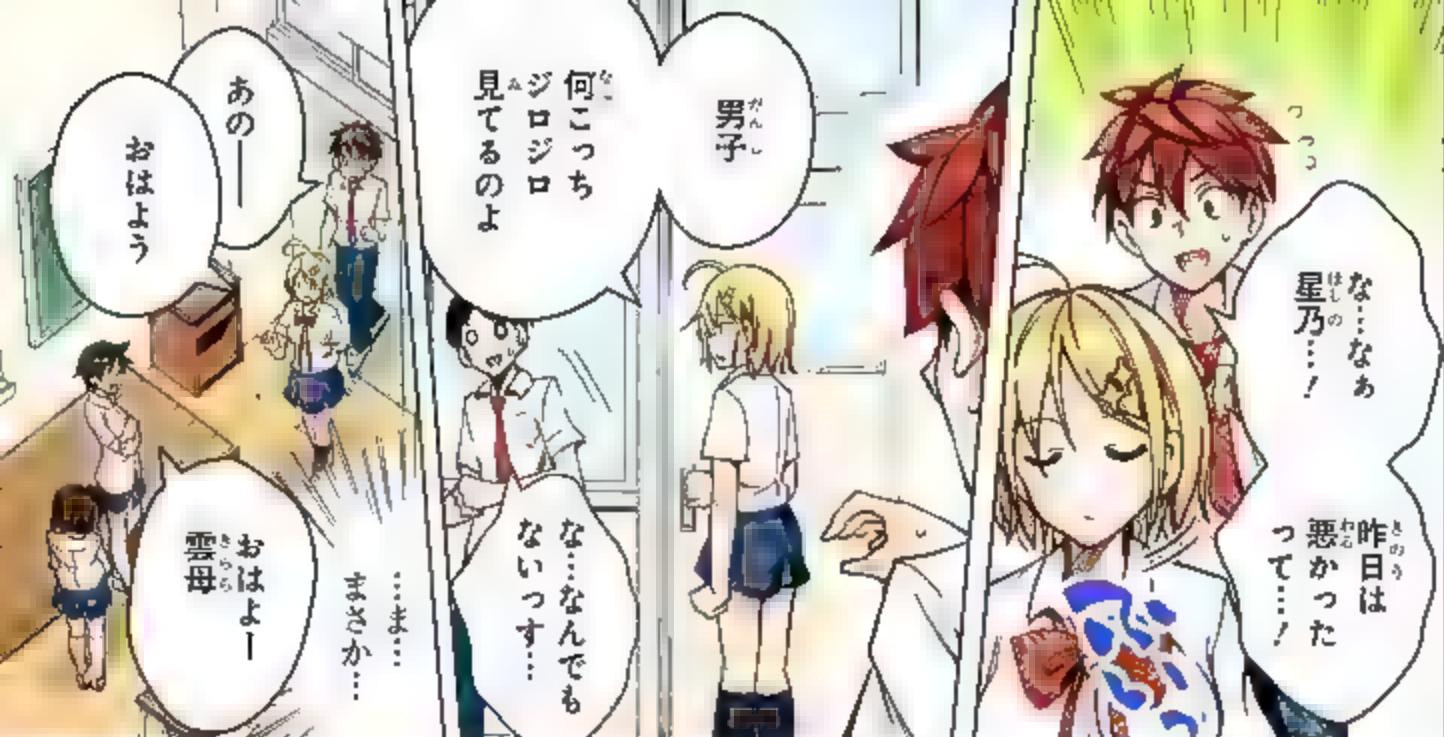
たとえあいつが
否定したと
しても…
俺にとっては
かけがえのない
初恋の思い出
なんだ…

やっぱり
明日ちゃんと
謝ろう…

翌日——

星乃

昨日は悪かった

な…なぁ
星乃…!
昨日は
悪かった
って…!
男子
何こっち
ジロジロ
見てるのよ
な…なんでも
ないっす…
あの——
おはよう
おはよー
雲母
…ま…
まさか…
星乃の意識から
俺が完全に
消されてる!?
キーンコーン
カーンコーン
じゃーねー
……
昔
誰かが
言っていた
〝好き〟の対義語は
〝嫌い〟ではなく
〝無関心〟だと…

…わ…
わかった
…！
ただ一言だけ
聞いてくれ…
返事を
しなくても
いいし
許して
くれなくても
いい…
星乃が変わったか
どうかなんて
本当はどうでも
いいんだ…
たとえ昔のことを
思い出したく
なかったとしても…
俺は…
あの頃の
星乃が――

キショショッ
見つけたわよ
人間…！
お前は
昨日の…！
へたっ

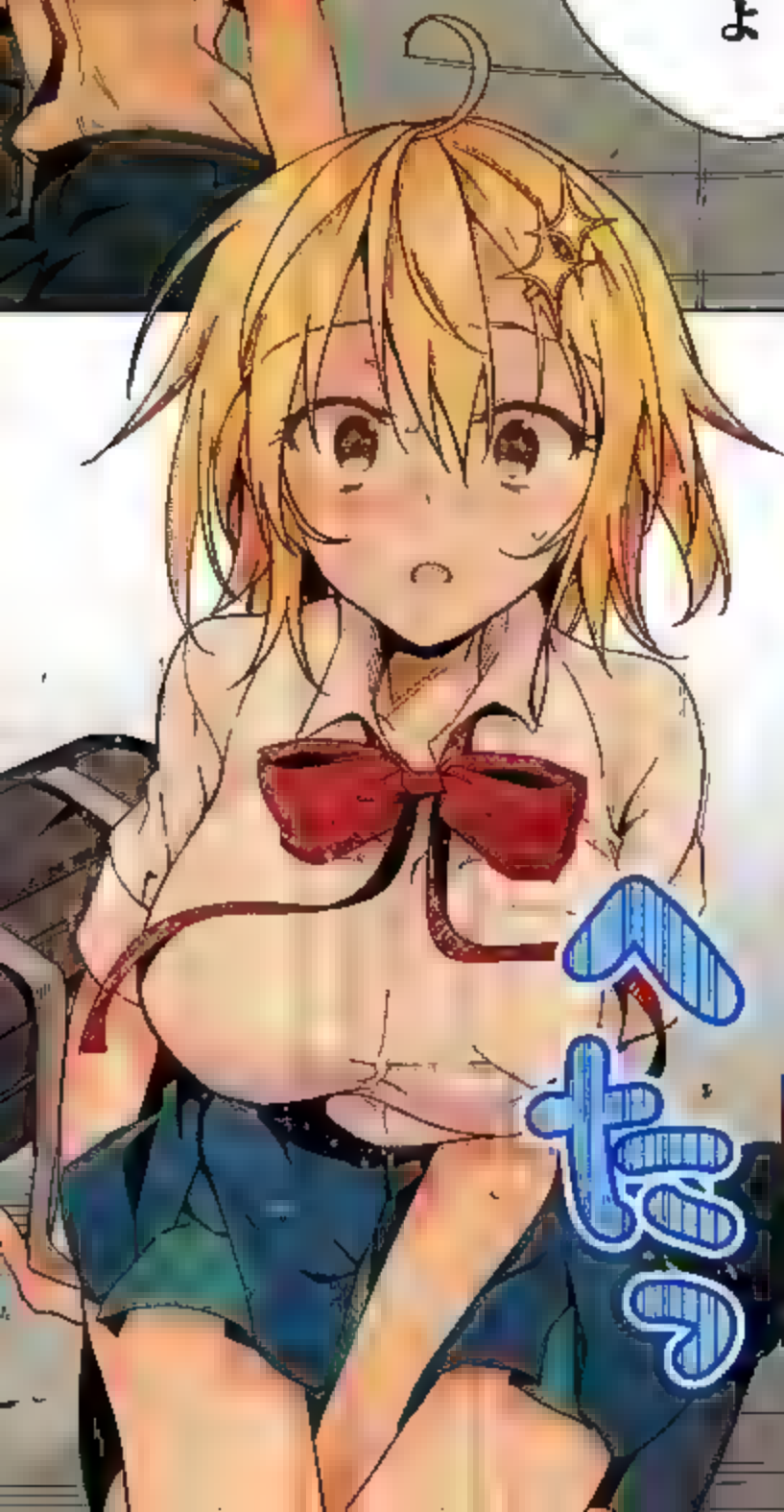
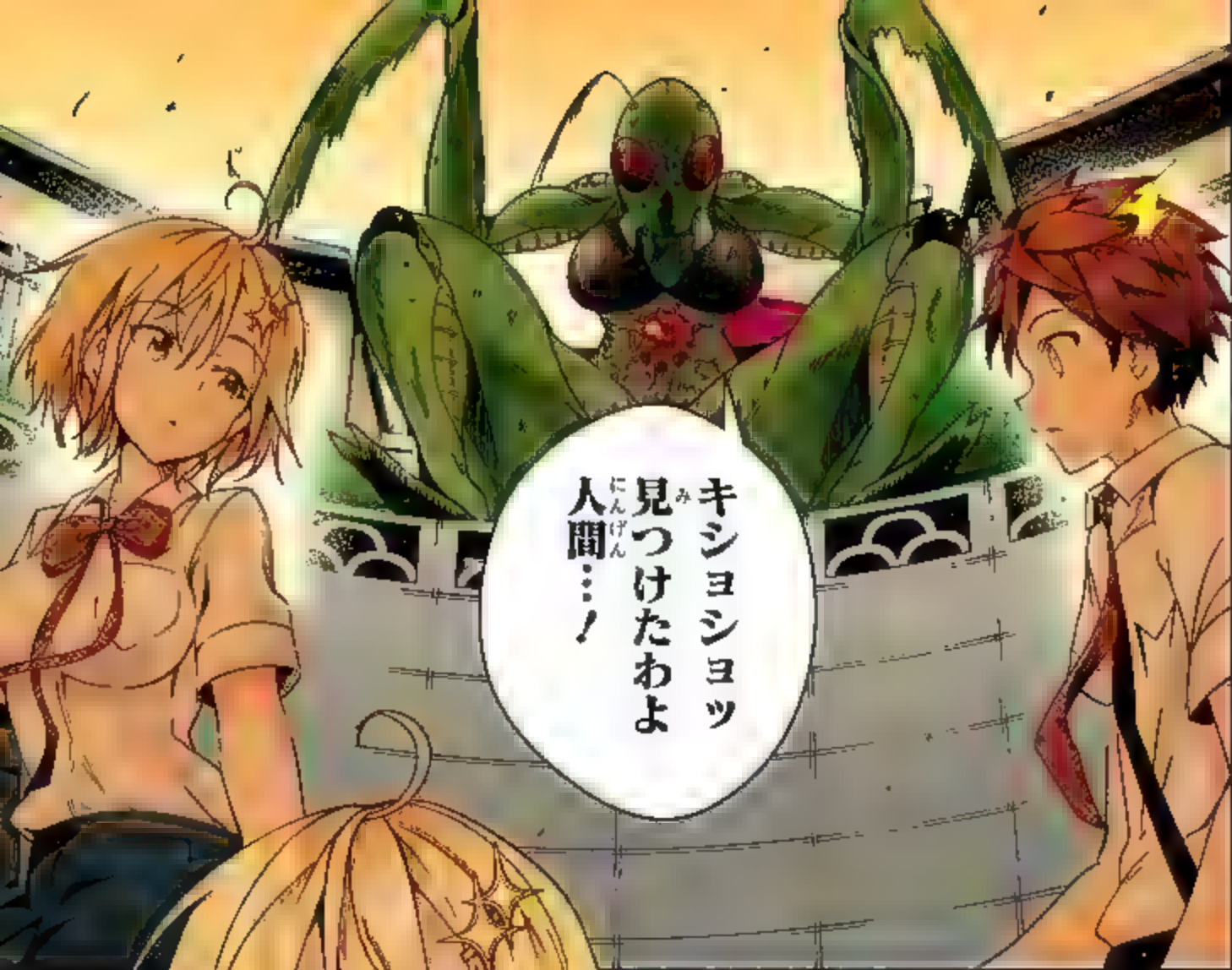
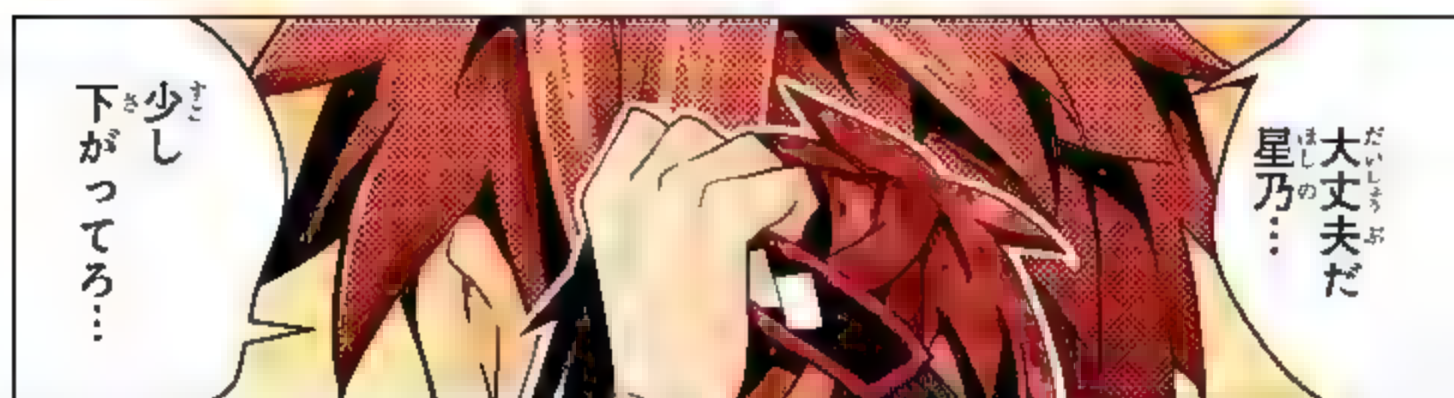
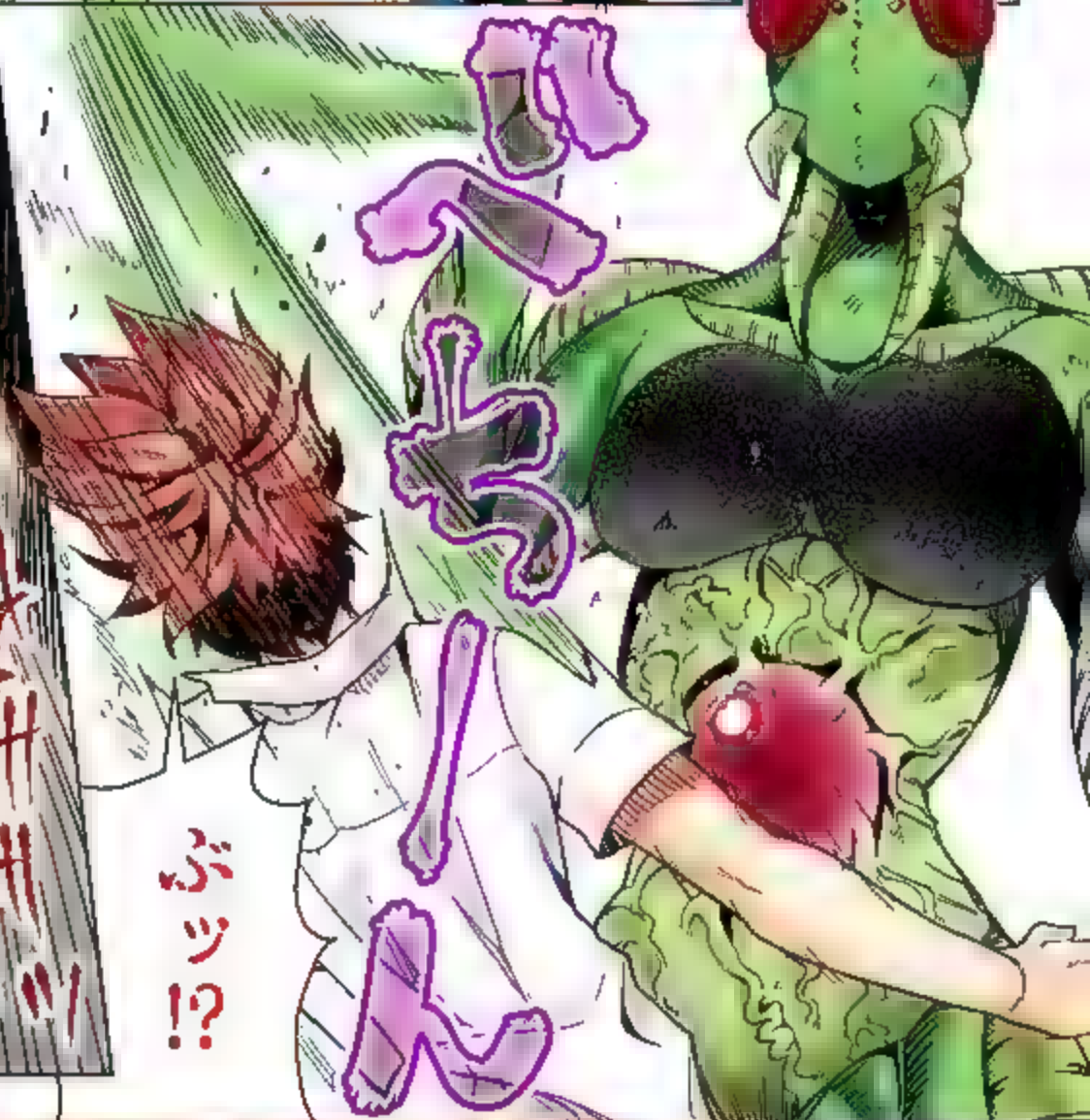
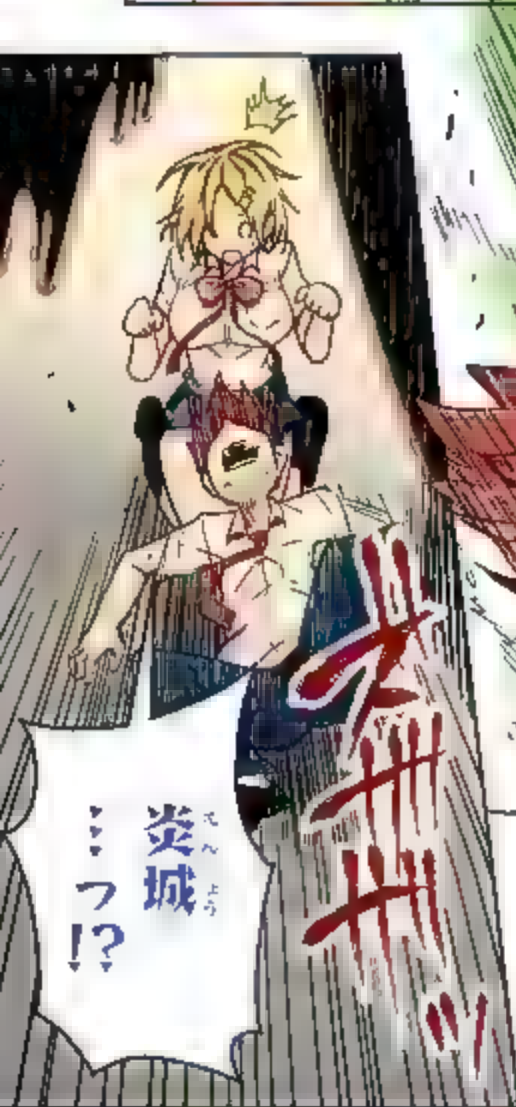
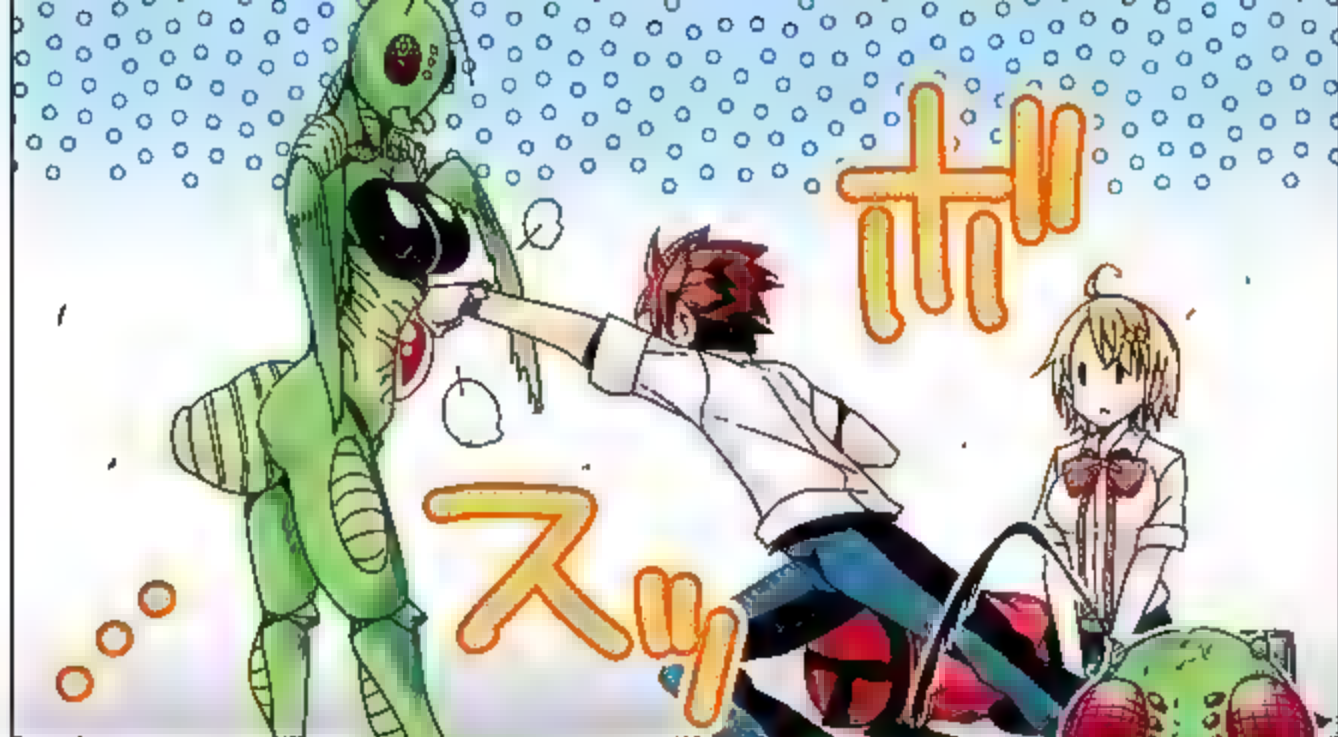
大丈夫だ星乃…

少し下がってろ…

もう星乃に手は出させないっ…！

来いキセイ蟲

ぐっ

ボ
スッ
ずべちーん
ぶッ!?
ズザザッ!
炎城…っ!?
そ…そうか…
昨日消費した分
Hネルギーが
足りないのか…!
一旦どこかで
溜めないと…

昨日と同じパワーが出ないようね…
ミリ
ミリ
ミリッ
それなら女王様から頂いたこの新しい身体で
街中の人間のHネルギーを吸い尽くす所を指を咥えて見てるがいいわ…
手始めにまず…
後ろの雌のHネルギーを頂こうかしら
!?
ばすっ

逃げるぞ星乃…！
う…うん
ちょッ何よコレ…!?
…あれ…なんだろうこの感じ…
こんな状況だっていうのに…
なんだか凄く──

はぁっ…
はぁっ…
はぁ…
……炎城…
…手…
ごっ…ごめん
俺また—
っ!?
違う…

も・もうちょっと握ってて・

今だけ許してあげるから…

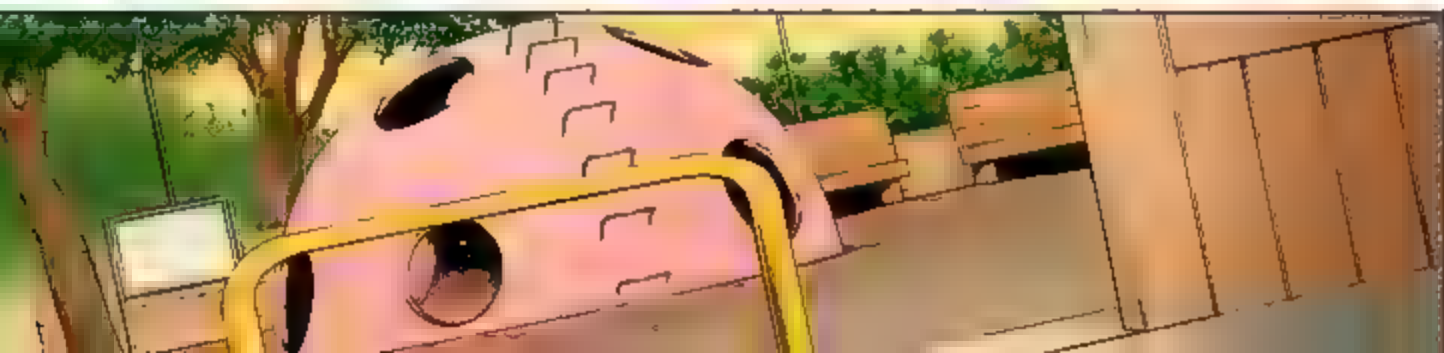
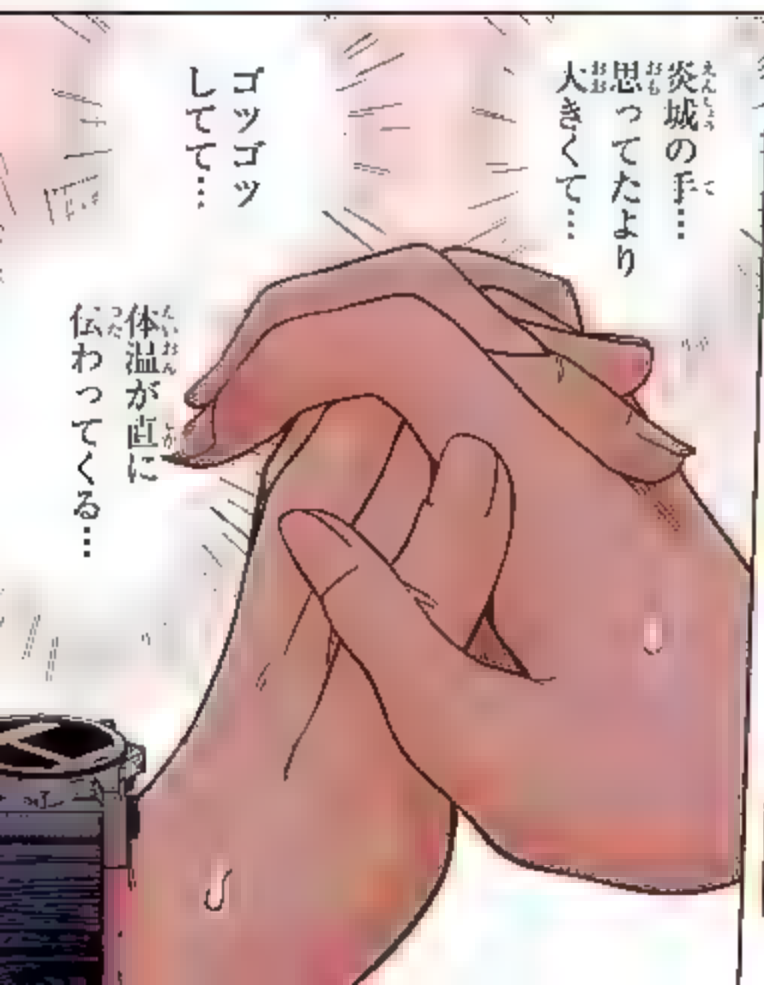
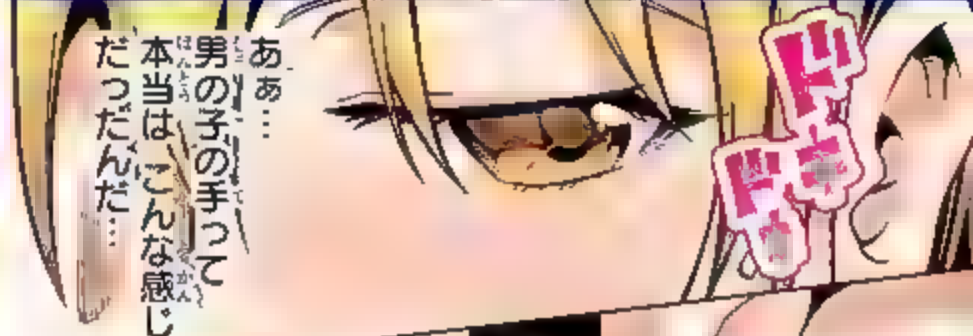
この感じ…何年ぶりだろう…

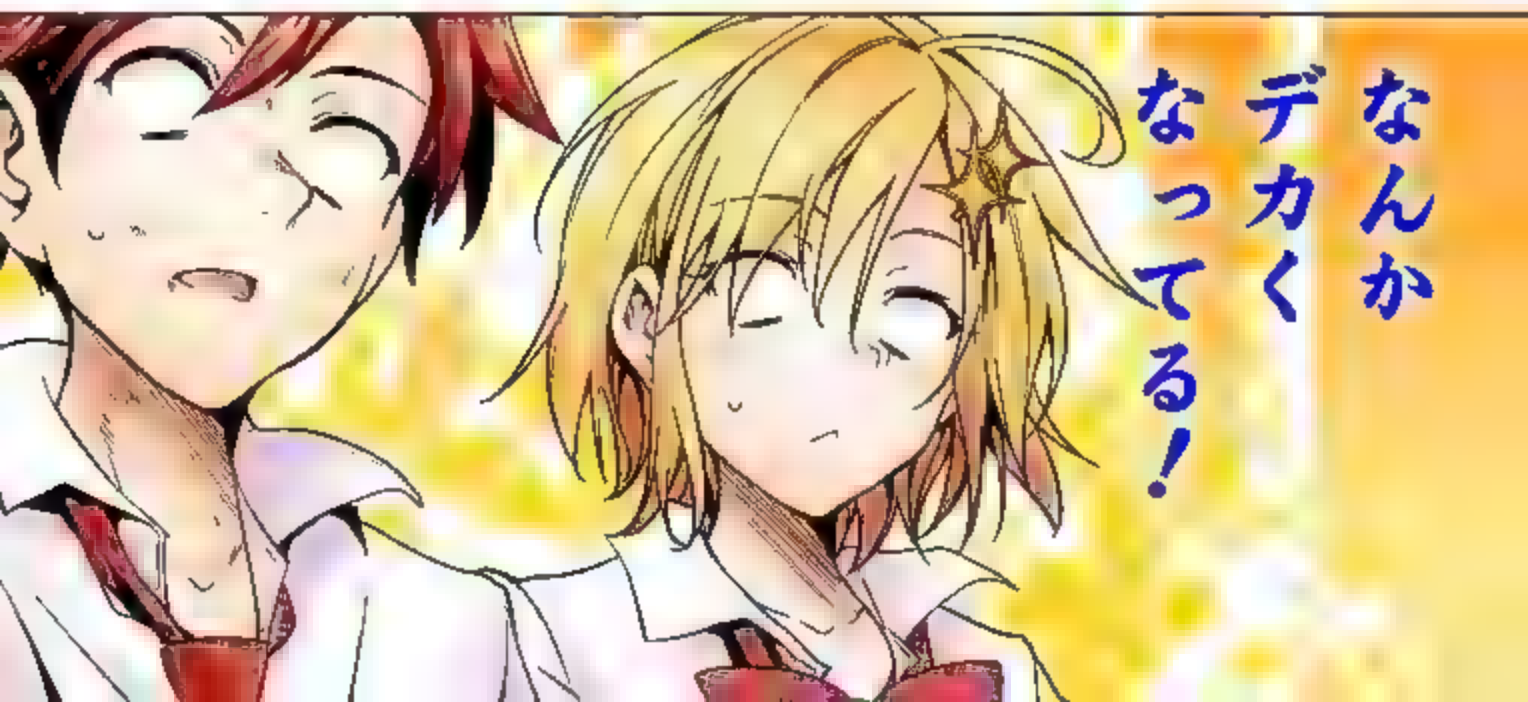
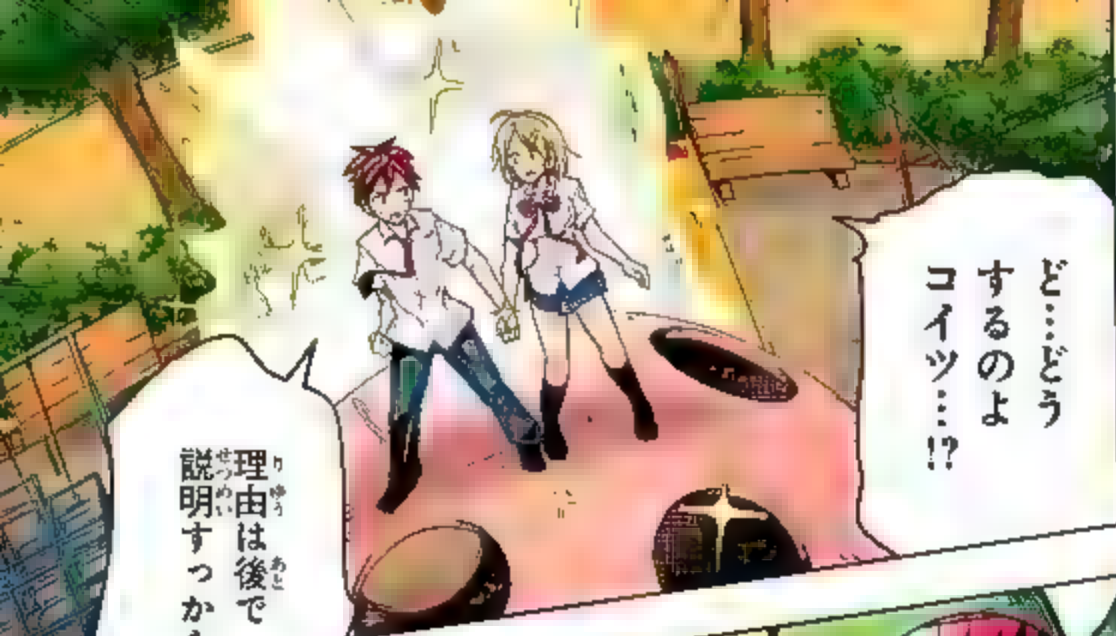
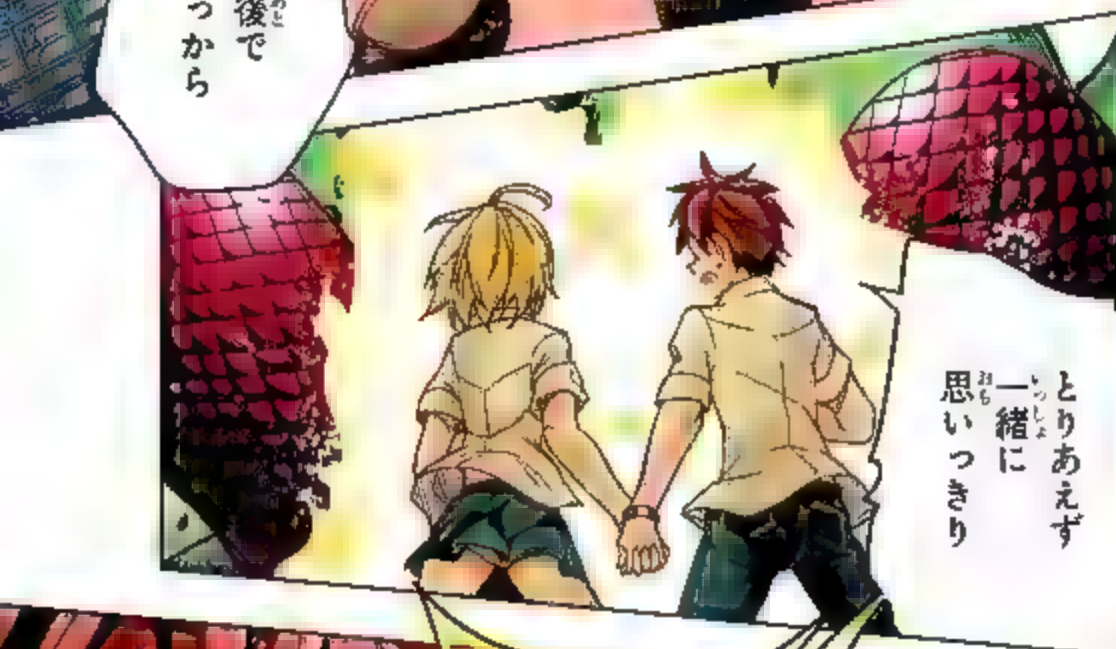
炎城の手…思ってたより大きくて…

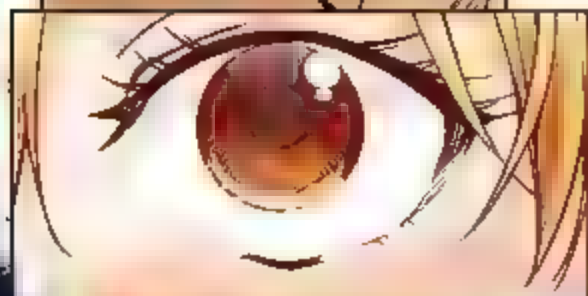
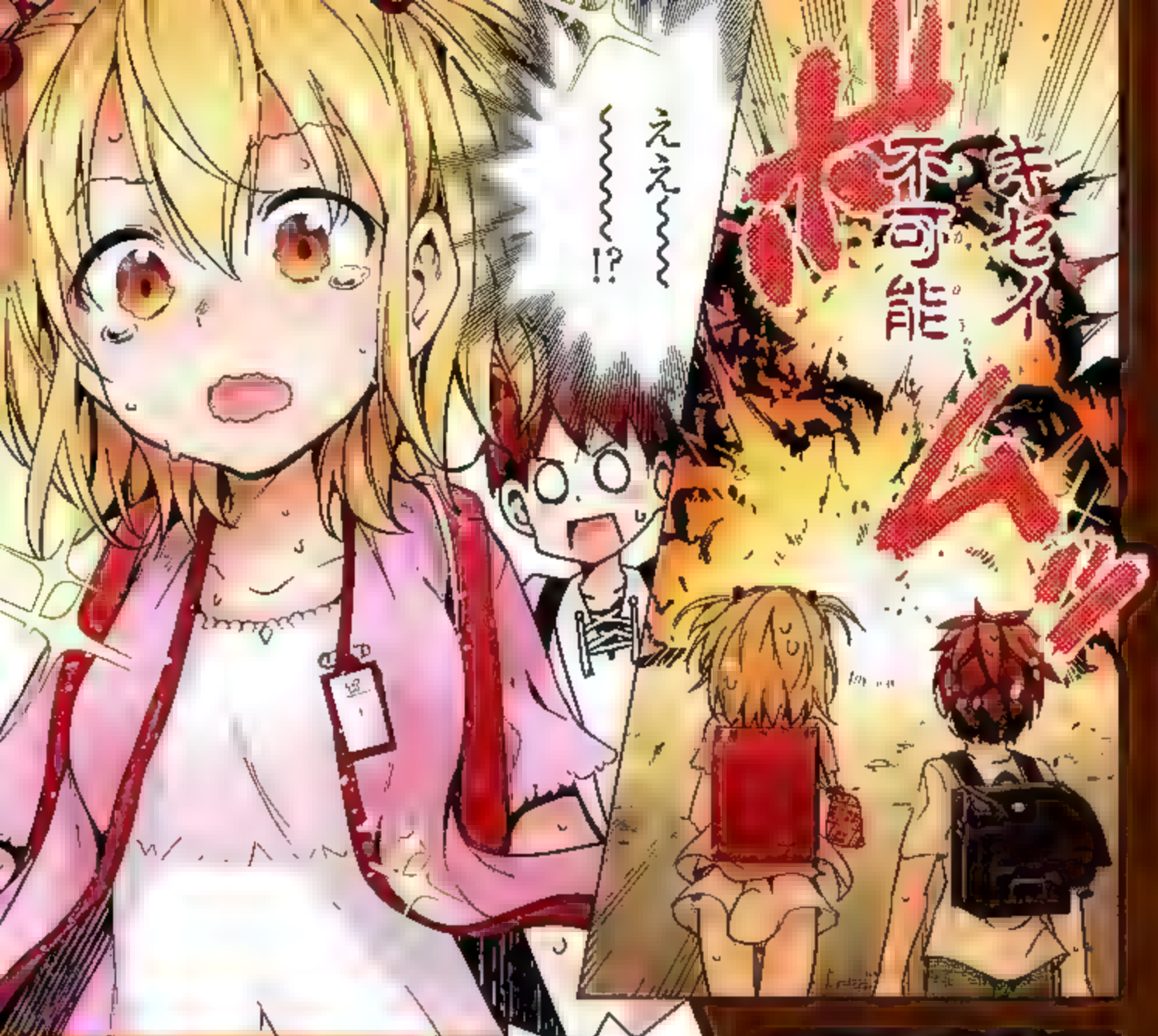
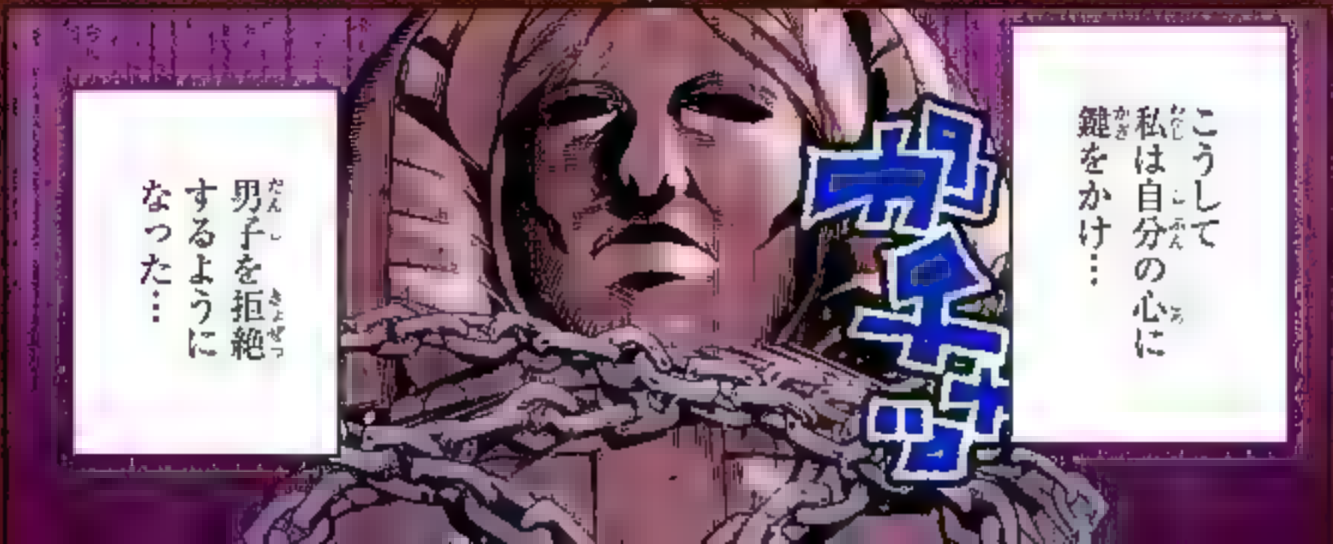
ゴツゴツしてて…

体温が直に伝わってくる…

ピ――ンッ
ドキドキ
ああ…男の子の手って本当はこんな感じだったんだ…
今まで全然触れてなかった分…
余計に男子に対して敏感になっちゃってる…
だけど素手と素手で触り合うなんて…
裸で抱き合ってるのとある意味同じじゃない…
こんなの我慢出来ない―
キィィイイイイイッ
閉じてた心が
ア
ア
ア
ア

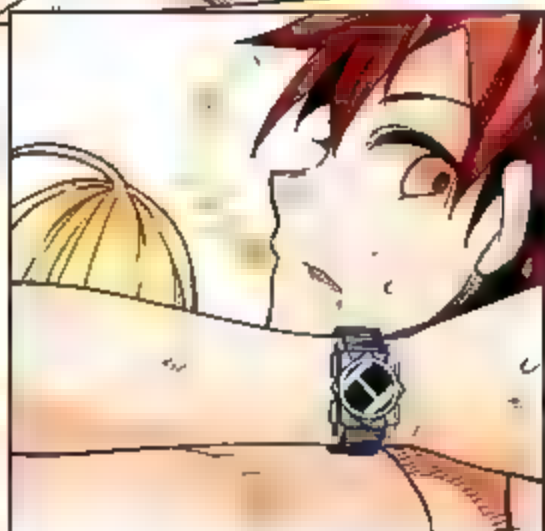
開いちゃうっ…っ!
アアアアッ

な…なんなのよこれ⁉
俺も…こんなの見たことない…
きゃッ
星乃のHネルギー…⁉
まさかこれって…
見つけたわよ…！
⁉

さぁ…観念するのね
人間…!!!

ど…どうするのよコイツ…!?
理由は後で説明すっから
とりあえず一緒に思いっきり
ブチかますぞッ!!!

す…
すげーよ星乃！
がしっ
あんな大型のキセイ蟲を一撃んて——
あ

!?
いや～～～ッ
どうするのよこの状況…!?
わ…悪かったよ巻き込んで…
……だけど…
お前が居てくれて助かったよ星乃…
…あぁ…そっか…
こいつは私の知らない所で闘ってたのか…
あの日…私達を襲った化物と——

大丈夫!? 星乃っ
今 アイツに 何かされたみたい だったけど…
うん…平気… ちょっと ビックリした だけ…
ば… 馬鹿な…
これだけ Hネルギーを 吸い取っても 平然としている なんて…
なんて ドエロい人間 なのだ…！
!?
この量は常人の 数倍…数十倍… いや それ以上…
一体 何を考えていれば これほどのエロスを 感じられる というのだ…!?
この私が Hネルギーを 吸い尽くせない なんて…
――この人間…

ぜったい不可能ーっ!!!
ええ〜〜〜〜!?
絶対違うんだからーっ!
!?
だーーっ
ほ…星乃…
ぜっ…
こうして私は自分の心に鍵をかけ…
男子を拒絶するようになった…

私も手伝おっか…？

れっくんのこと…
も・もし今日のことを誰にも言わないって約束してくれればだけど――
いや…っそれより星乃…
今れっくんって…
ギクッ
!?

なっ…何でもない
ごめん忘れて…
いや…今確かに——
炎城炎
き…聞き間違いよね…!?
…は…はい…

ひゅんっ
何昼間の公園で全裸でイチャコラしてんねんっ!!!
!?
お…お前らッ…!?

つたく…
大型キセイ蟲が出た思て人が折角駆けつけてやったのに…

ふーん…このコが…イエロー？
イエローよりもドエローって感じの身体やな
!?
よっ
な…なんなのこの人達…!?
ほれ
ぱさっ
しょ…初対面の人に失礼ですよ百花ちゃんっ…
人が集まって来ん内にさっさと着いや
あ…ありがとう…

誰かが言った——

んでもってこっちが合鍵や
はい？
「はいっ」やあらへんがな
エグゼロスに入ったら一緒に住むって聞いてないんか？
!?
ってことは今4人は…

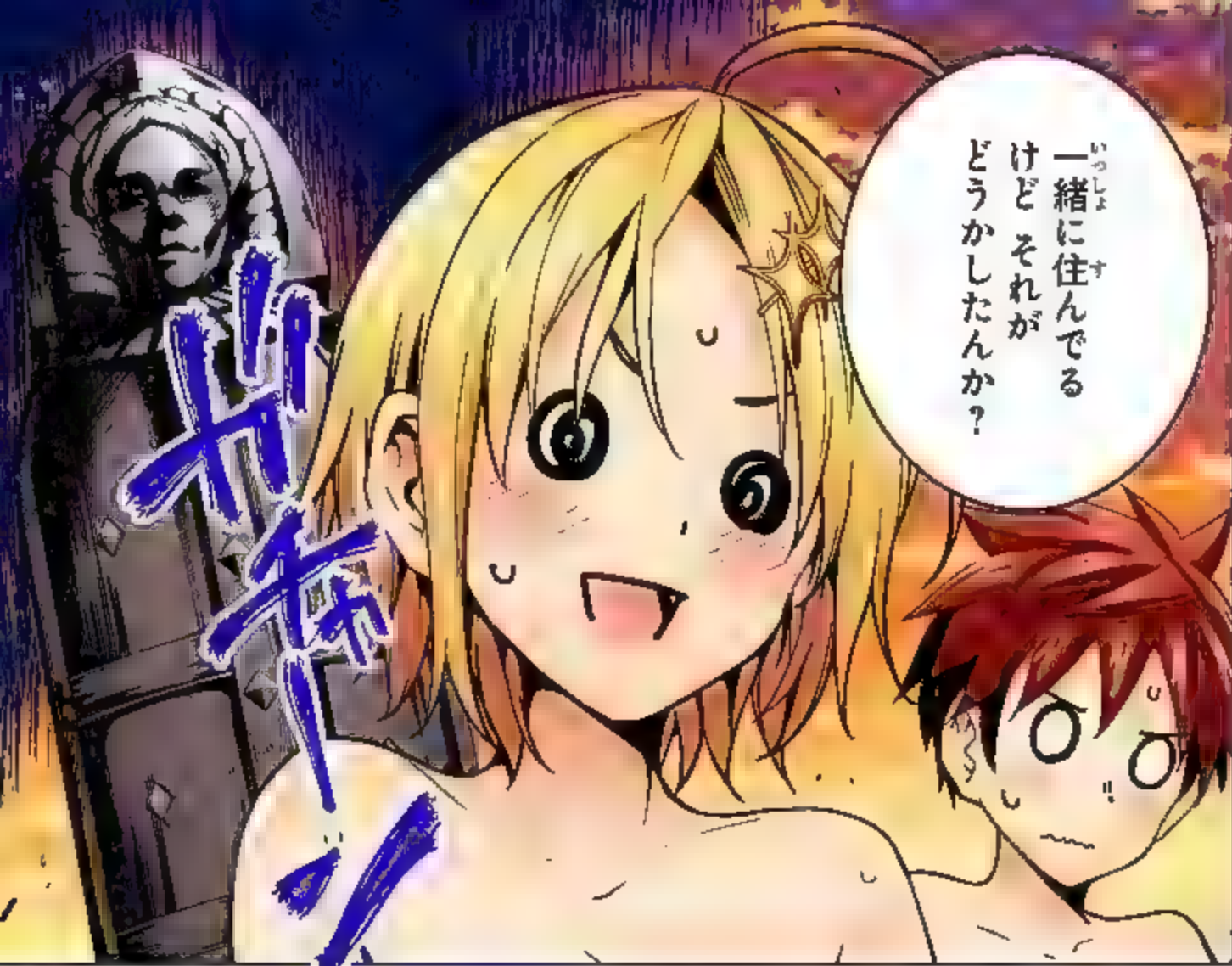
一緒に住んでるけど それがどうかしたんか？

HEROはHとEROで出来ていると

ここサイタマには平和を守る

HでHEROな5人のHERO達が居る…

炎城の馬鹿〜〜〜〜っ!!

彼らの名は

エグゼピンク
ももぞのももか
桃園百花
(77-54-79)
EROS
エグゼホワイト
しらゆきまいひめ
白雪舞姫
(92-62-90)

エグゼイエロー
星乃雲母
(88-60-82)
凶級編隊
エグゼレッド
炎城烈人
(83-61-83)
エグゼブルー
天空寺 宙
(86-52-78)

どきゅうへんたい
ド級編隊
エグゼロス
HXEROS

第2話
結成、エグゼロス

ド級編隊

エグゼロス

HXEROS

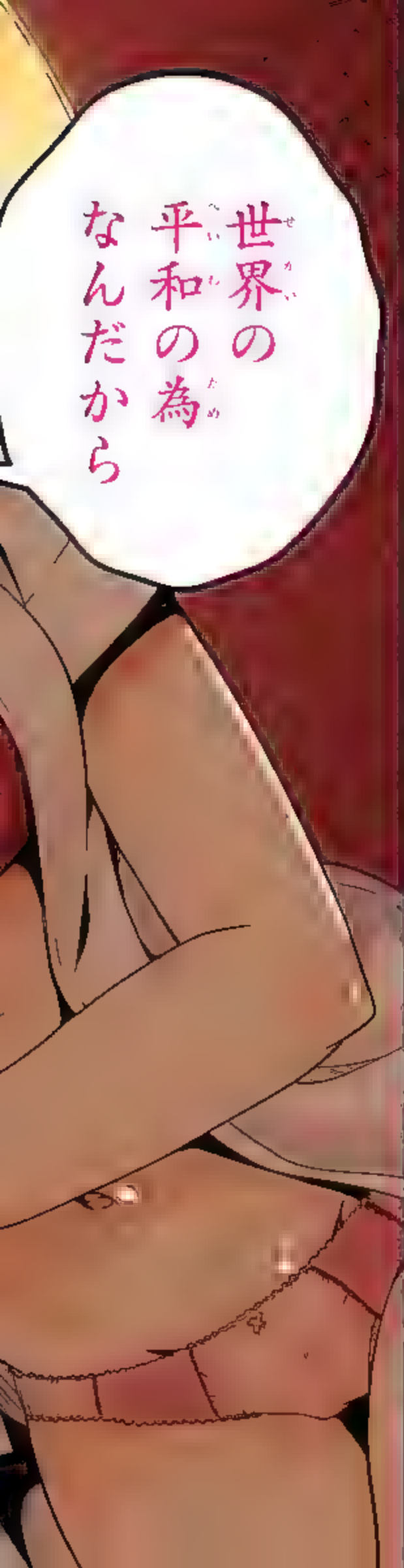
キセイ蟲

人類から
"生命の源"を
消し去ることで
絶滅に追い込み

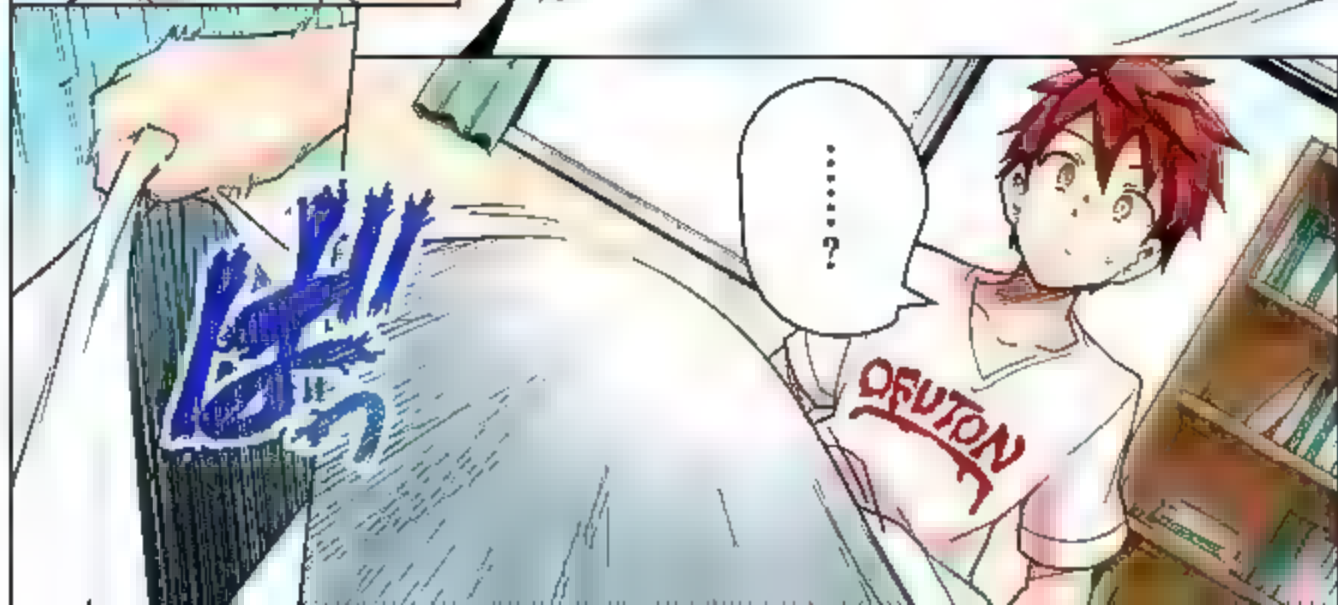
緩やかに
地球侵略を
目論む外来種

しかし そんな
奴らと陰で闘う
HERO達も居る

H×EROS

彼らは文字通り
EROSを
Hネルギーに変え
日夜キセイ蟲と
闘っている——

や…やばいって星乃…！
こんな所で…ッ

れっくんが言ったんでしょ…？
キセイ蟲を倒すにはHネルギーが必要だって…

それに勘違いしないでよね…？
別にこれはれっくんの為なんかじゃなくて…

世界の平和の為なんだから

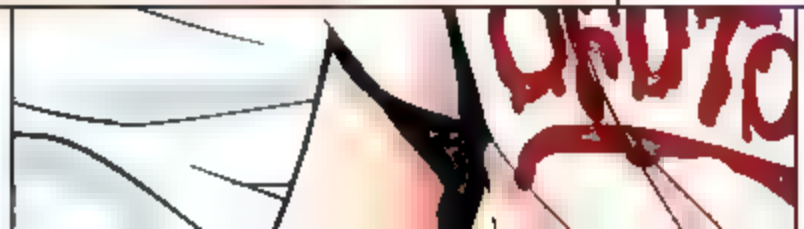
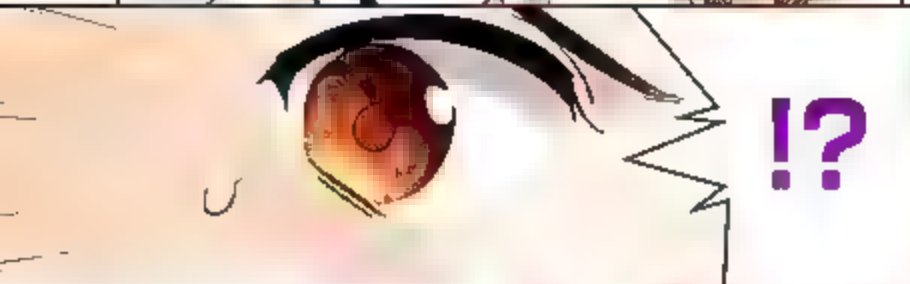
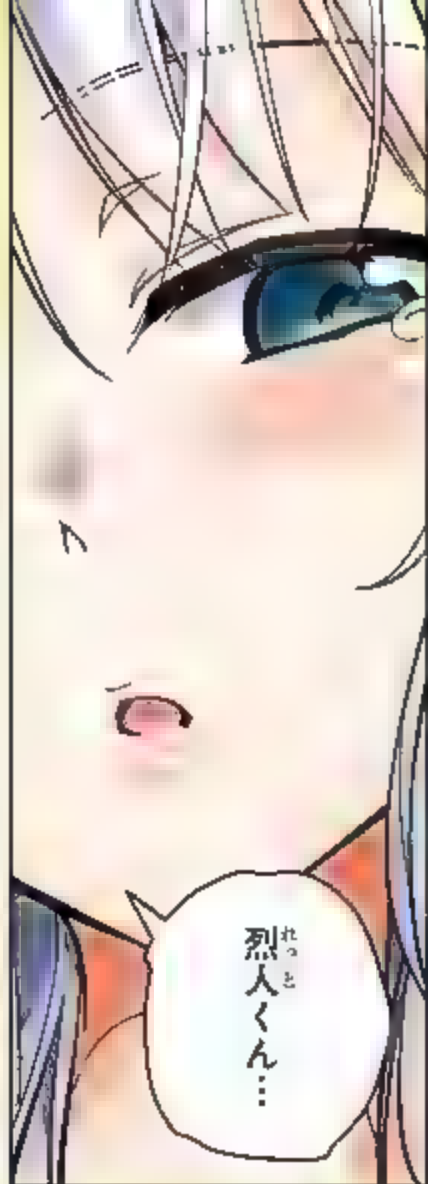
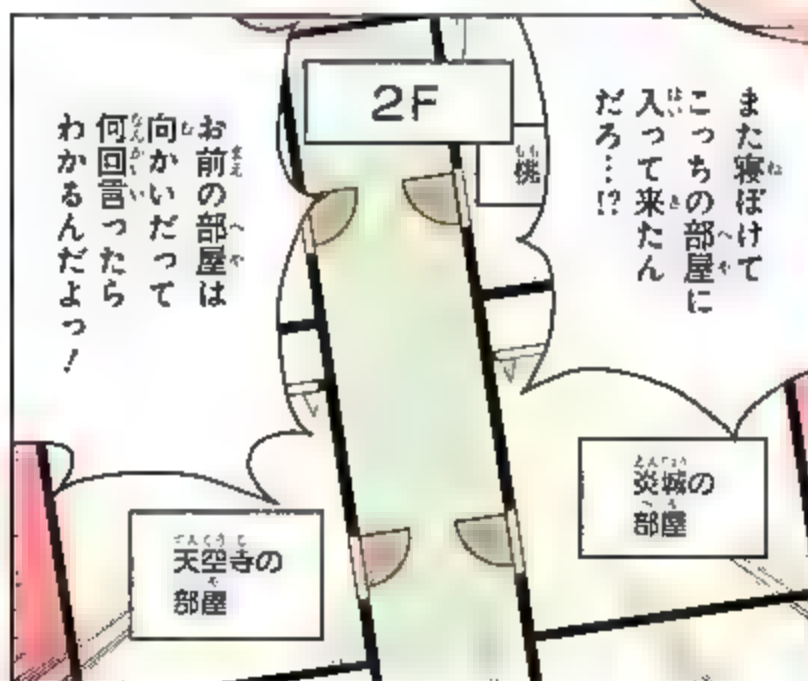
ピピピピピピ
AM 7:00
ぱんっ
はーっ
はーっ
や…やっぱ夢か…!
もぞっ
!
……?
ばっ
OFUTON

なんだ…お前かルンバ
モフッ
コモンドール犬
ルンバルセーヌ三世
(略称:ルンバ)
ん？
何咥えてんだ…？
ご…これは…！
パ
ルンバッ
どたどたっ
逃げても無駄やで！

さっさとウチのパンツ返してもらうで――
……
ばしっ
ど…どういうつもりやねん烈人…
いや…これはルンバが…

男やったら獲るなら自分の手で獲りや！

怒るとこそこ!?

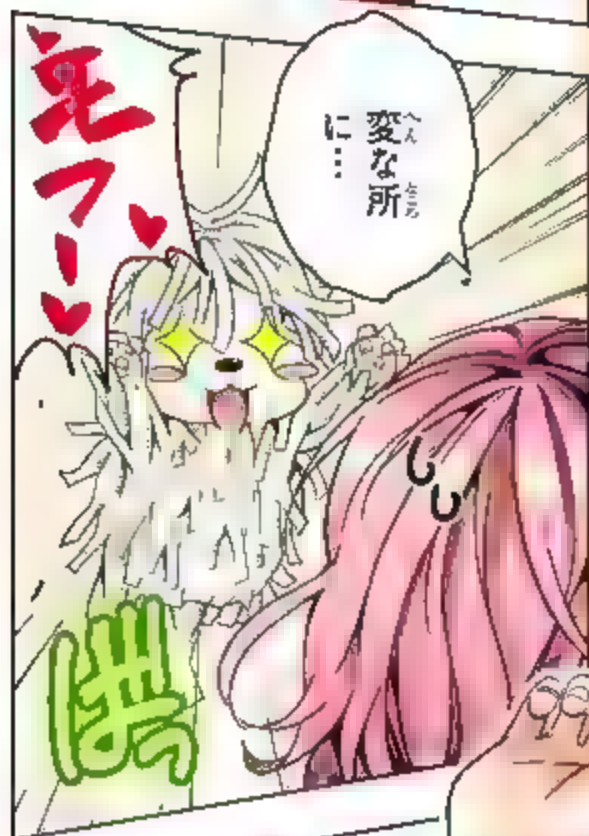
エグゼピンク
桃園百花

天空寺ッ…!?
烈人くん…
エグゼブルー
天空寺 宙
ん!!
2F
桃
また寝ぼけてこっちの部屋に入って来たんだろ…!?
お前の部屋は向かいだって何回言ったらわかるんだよっ!
炎城の部屋
天空寺の部屋
なんで宙の部屋で寝てるの?
それはこっちの台詞だ…

じ〜〜
……
ほら…寝るなら自分の部屋で寝ような…?
???
はーっ…
朝から大変でしたね炎城さん…
ありがとう白雪…
お前だけだよ…この家でまともな反応してくれるのは
そんなこと無いですよ
皆良い娘達じゃないですか
エグゼホワイト
白雪舞姫

ほらルンバちゃんも朝ごはんですよー
あら
ポロッ
変な所に…
モフ～！
ちょ…ッルンバちゃーそこは駄目ですよ…！
!?
もぞもぞ
あっあっ
やー

あ〜〜〜〜っ！

ゴホッ
ゴホッ

……はッ!?

おっ……

お見苦しい所をお見せしました……

だ…大丈夫何も見てないから……！

ヒーローはHとEROで出来ていると

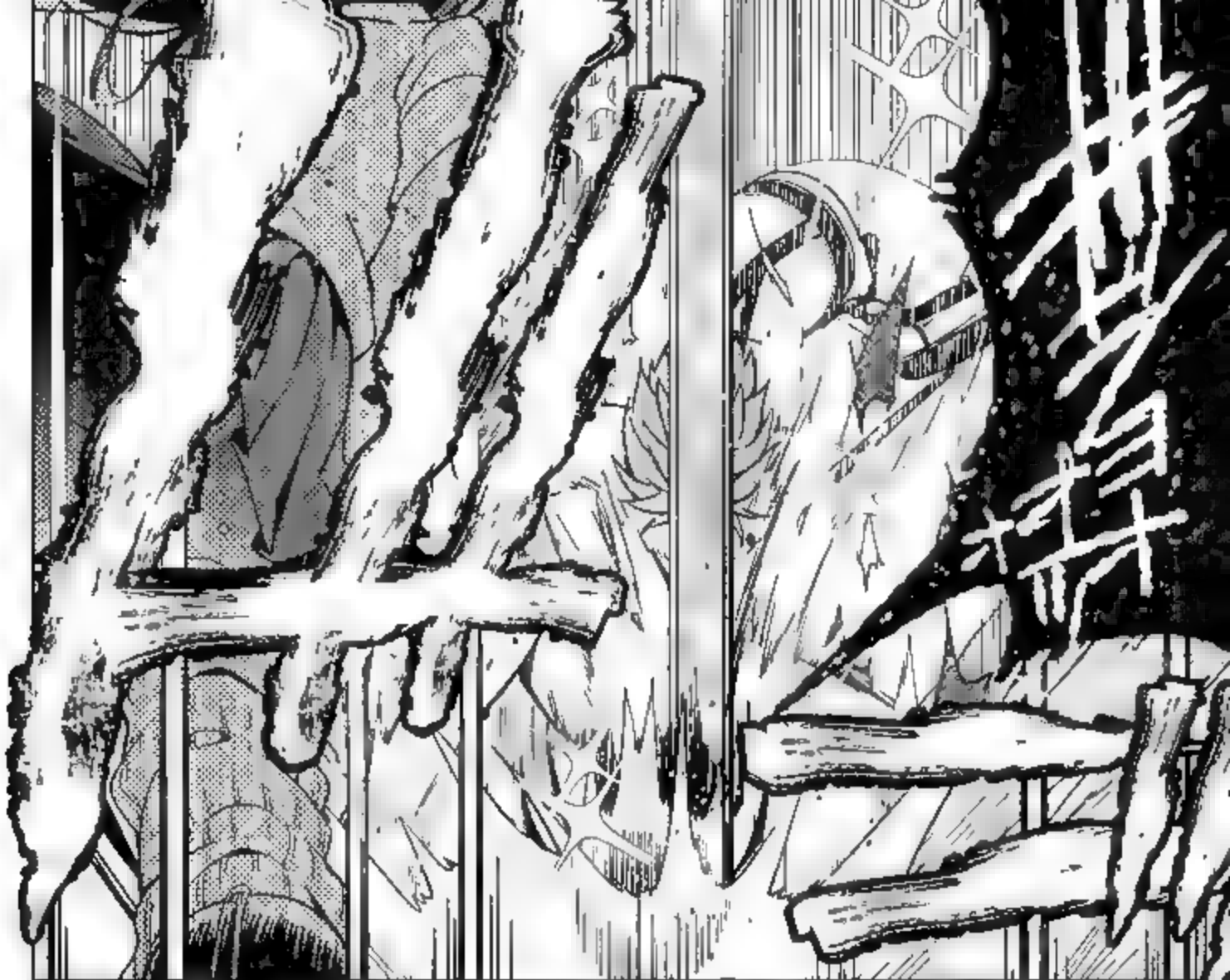
行ってきます

昔誰かが言っていた
―

キャアア
アアッ!!

何だこの短い丈はっ…！
キセイしてやる！
い〜や〜〜〜ッ
キショショッ
これで良し
こんなのヤダ〜ッ！
ばっ
そこまでだキセイ蟲
キショ？

あ…ありがとうございます…
ってあれ…？

俺の名前は
炎城烈人

高校生兼
HEROだ

このSW型
人体強化装置
H×EROSで
人類からエロスを奪い
滅ぼそうとする
キセイ蟲と
日夜闘っている

あの家は言わば
HEROチーム
〝エグゼロス〟の
基地になっていて

チームメイト
全員で共同生活を
している

ただ一人を
除いて…

なんだ今の…？

烈人か

おいっす

まだ鋼鉄の処女だよ

ふんっ

一体どんな断り方したんだか…

他のクラスの奴にしつこく連絡先を訊かれてるかと思ったら あの有様さ

へ…へぇ…

鋼鉄の処女
星乃雲母

!
えっ…炎城!?
おっす…
びくっ
……
そ…それじゃあ私はこの辺で…
ガチャ
この辺でって…それ掃除用具入れ…
キャーッ
なんかあったのか烈人
別に…

言える訳がない…
それが俺の初恋相手
星乃雲母と昨日交わした約束なんだから――
実は彼女は――
いやー新しいメンバーが見つかってよかったよ
これでエグゼロス
本格始動だね
なんなのこの人
後で説明するから

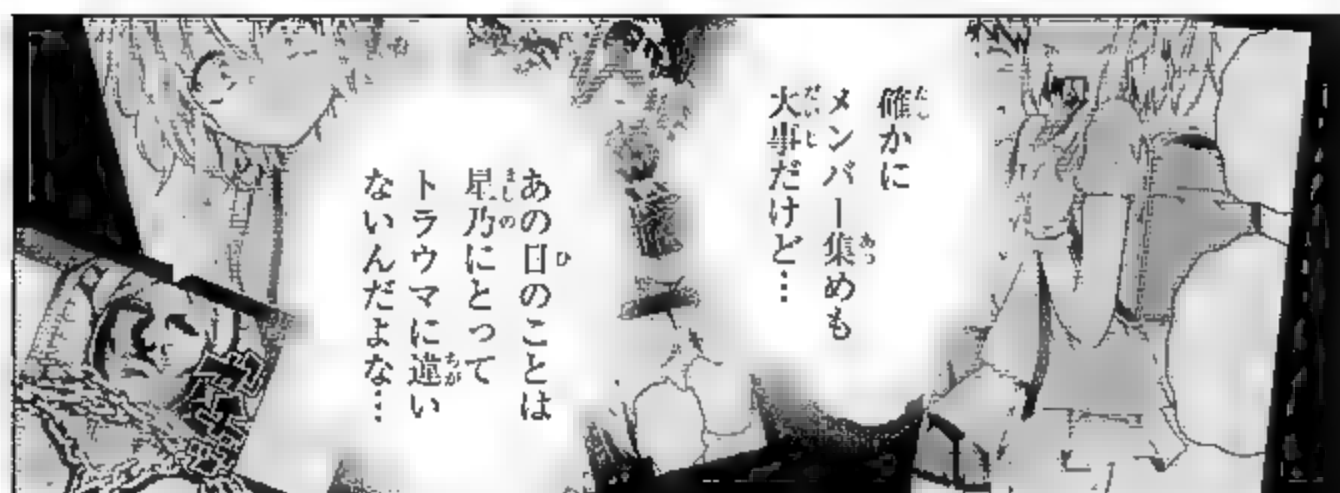
軽いノリで炎城を手伝うなんて言っちゃったけど…
なんなのこの人達…!?
あの
質問なんですけど
チームだからってなんで一緒に住む必要があるんですか…!?
そりゃあHEROに緊急出動は付き物だし
敵を倒すにはチームワークが大切だからね
だからって…!

まぁまぁ
！
星乃雲母言うたっけ？
・・・きららです…！
気安く触らないでっ……
ぱしっ
まぁまぁ そんなこと言わずに似た者同士仲良くしようや
私は全くそうは思わないですけど…！
いやいや 君達は同じ素質を持ってるんだから そうとも言えないぞ？
!?
いや…叔父さん その話は良いんじゃないかな…!?
なんなんですか その素質っていうのは…!?
ん？

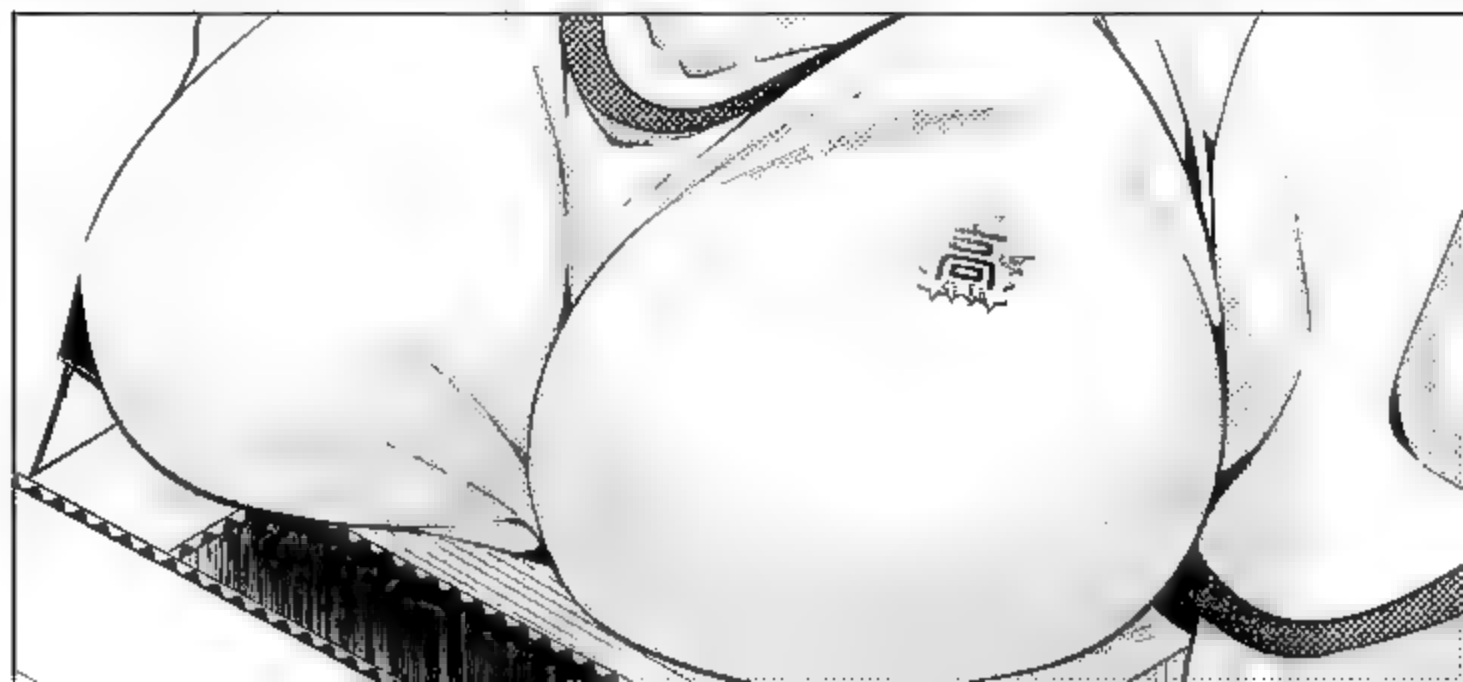
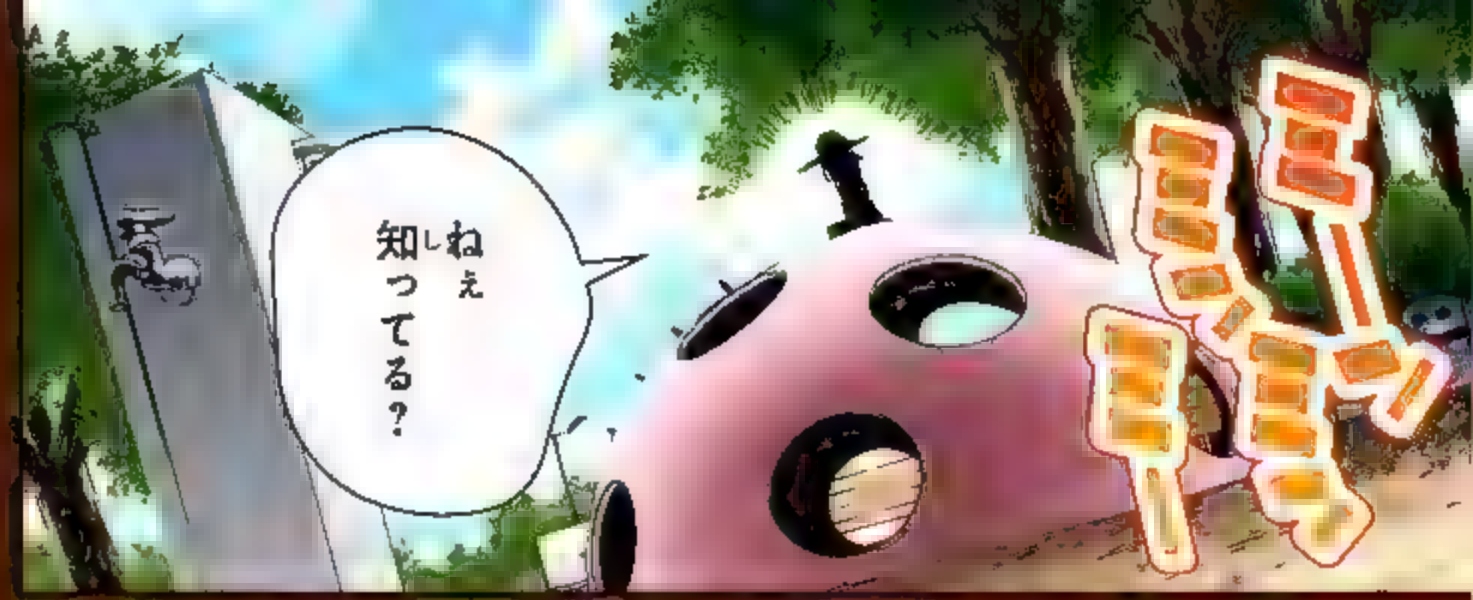
EROSを感じる能力

帰りますっ
そんな戯言に付き合ってられるほど暇じゃないので…
あ…ちょっと…！
何怒ってるんやあいつ…
バタンッ
うーんまいったな…
昨日の烈人くんの話が本当なら彼女は相当な素質の持ち主ってことになるんだけど…

烈人くん
彼女を説得出来ないかな？
いやいや…無理だって…！
見ただろ？星乃のあの反応！
ウチからも頼む！
なんとしてもウチらにはうんもが必要なんや…！
桃園…
HEROと言えば やっぱ5人組やろ？
あ そういう理由…？

キーンコーン
カーンコーン
は――…
んなこと言われてもなぁ…

確かにメンバー集めも大事だけど…
あの日のことは星乃にとってトラウマに違いないんだよな…

仕方ない…

らくちん
星乃ちょっといいか…？
炎城…
な…何の用…？昨日のことは誰にも言ってないでしょうね…!?
わかってるよ…
だからわざわざ掃除の時間を見計らったんだろ？
じゃあまさか脅しに来たとか…!?
な訳ねーだろ…

本当は説得して来いって言われたんだけど…
よく考えてみればお前にトラウマの原因と闘わすなんて酷な話だよな
大体アンタの方こそ…
なんでそうまでしてあんなのと闘ってるのよ…？
あ…当たり前でしょ…！
……時々思うんだ…
あの日 キセイ蟲に出会わなければ俺達の関係は変わってたのかもって…
俺達以外にもキセイ蟲の所為で人間関係を壊された人達は大勢居る
どんな理由があろうと
人を想う気持ちを奪うなんて許せないだろ？

……炎城……

叔父さんは星乃の素質を勿体ながるかもしれないけど

……

適当に誤魔化しておくから安心してくれ

だからソレは勘違いだって…!

わかってるよ…

それじゃ邪魔して悪かったな

何よ…

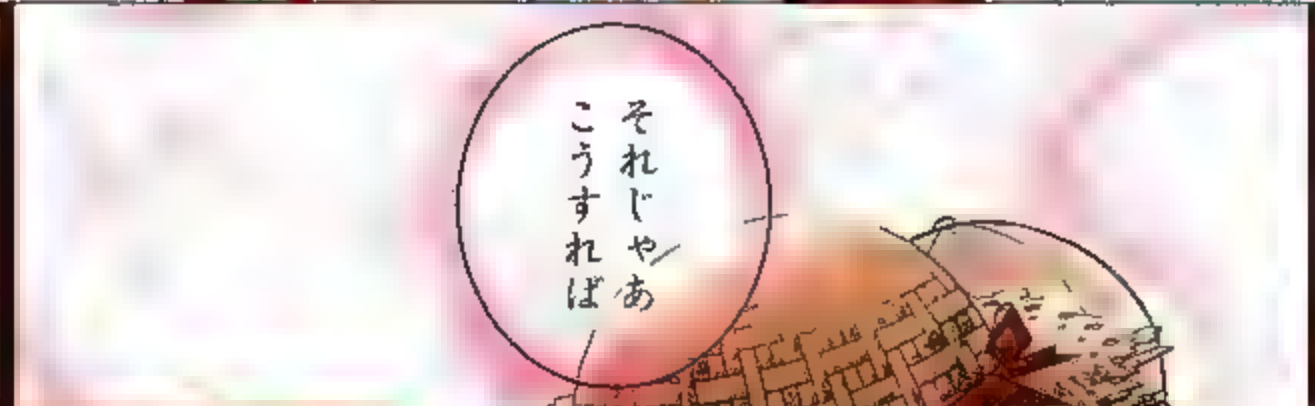
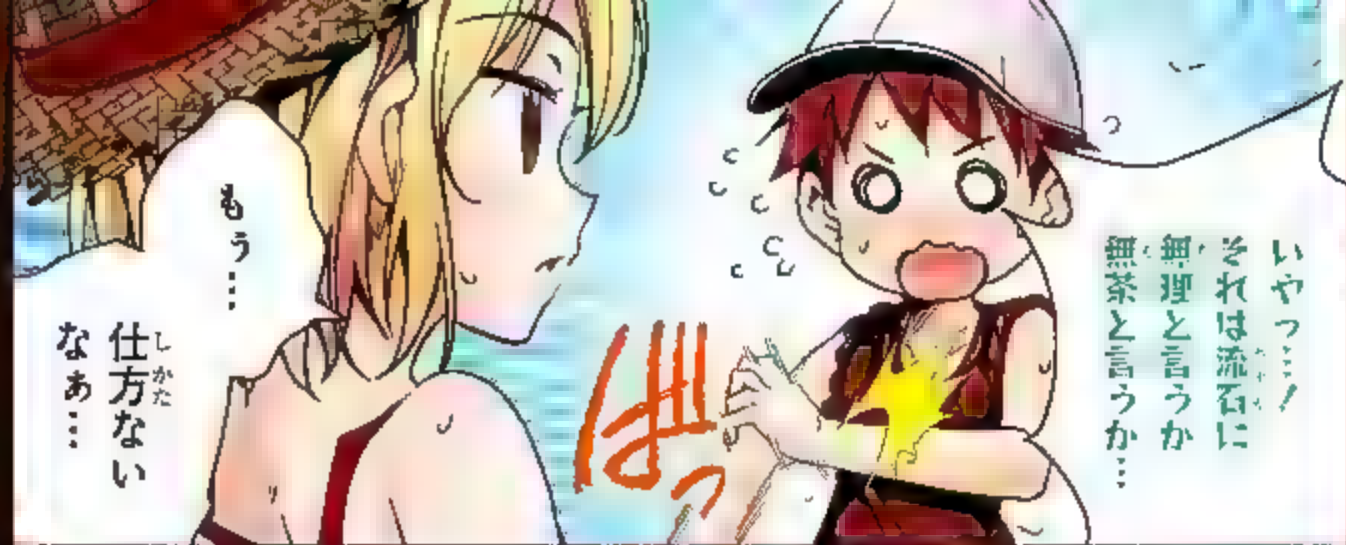
皆して私をエロ呼ばわりして…!

た…確かに昔は少し…

心当たりが無い訳でもないけど…

ミーンミンミンミー
ねぇ知ってる？
人の心臓って
一生で30億回も脈打つんだって
ふーん
それじゃあ試しにさ

どっちの心臓が速いか比べてみない？
…ふ…面白い…
やるからには負けねーぞ！
トタッ
！
言ったなー
それじゃあこうしてお互い胸に手を当てて…
ぴと
!?

いやっ…！それは流石に無理と言うか無茶と言うか…
ぱっ
もう…仕方ないなぁ…
それじゃあこうすれば
聞き比べやすい？
!?
た…確かにそうだけど…
こんな密着されたら心臓が—

トクン
トクン
トクン
トクン
…あれ…
この音…
星乃の
心臓も…
凄く速く
なってるような…
あははっ
今回は
引き分け
だね…
う…うん…

ガバッ

てっ

いつまで寝てんだよ烈人

あれ…星乃は…?

キョロキョロ

は?知らねーけど…

もうとっくに下校時間だぞ?

ま…また星乃の夢か…

今までは別にこんなことなかったのに…

昨日あんな事があった所為で

余計に意識しちまってる…

俺は全然そんなつもりじゃ…

先帰ってるぞー

うおおおおお

そう…私は変わったのよ…
ませてたあの頃とは違うんだから…！
か…怪人だ〜〜〜ッ！
キャ
!?
……怪人…？
…ま…まさか昨日のアレが…
学校にも出たっていうの…!?

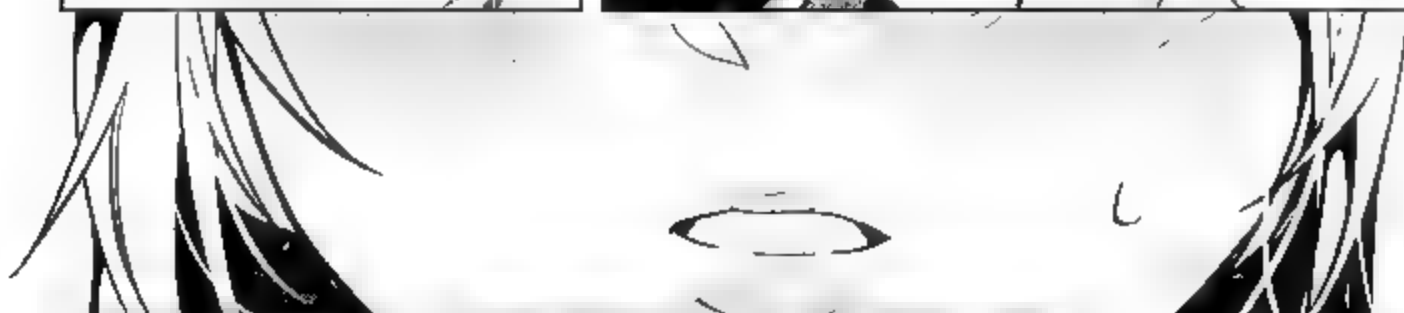
キショショッ
ここが学校と
言う所か…

若い人間
だらけで
丁度いい

昼間 私の妹を
可愛がってくれた
奴が出てくるまで
遊んでいようかしら

想像の中で その女に
如何わしいことを
していたのが
手に取るように
理解るわ

うわああ
あああっ

…でも…
あの男子は…
想像の中で私に
い…如何わしい
ことをしたって…
そんなの
自業自得
じゃ――
どんな理由が
あろうと
人を想う気持ちを
奪うなんて
許せないだろっ
…そう…
だよね…
いくら
自業自得
だからって…
〝好き〟って気持ちを
キセイ蟲が奪って
いい訳が無いっ
あの男子には
私が自分でケリを
付けなきゃ…！
待ちな
さい…！

Hネルギーが吸いたいのなら…
まずは私からにしなさい…！
大丈夫…あの時だってなんとかなったんだから…！
あら…エグゼロスより先に一般人が歯向かって来るのは想定外ね：
ヒイイッ
ダッ
それにしてもアナタ
そんなに震えるくらい怖いのなら楯突かなければいいのに
!?

あ…れ…？
なんで私こんなに震えて…
それじゃあお望み通り…
あなたのHネルギーを頂こうかしら…
…や…
やっぱりこんなの無理…ッ！
言ったろキセイ蟲
もう星乃に手は

出させないって

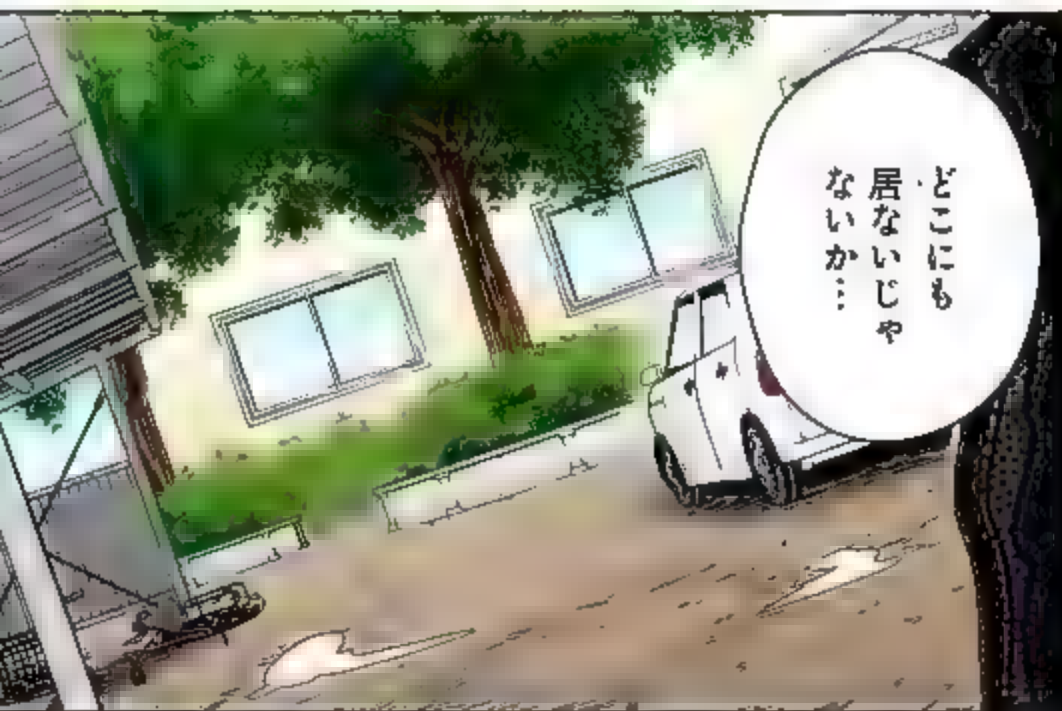
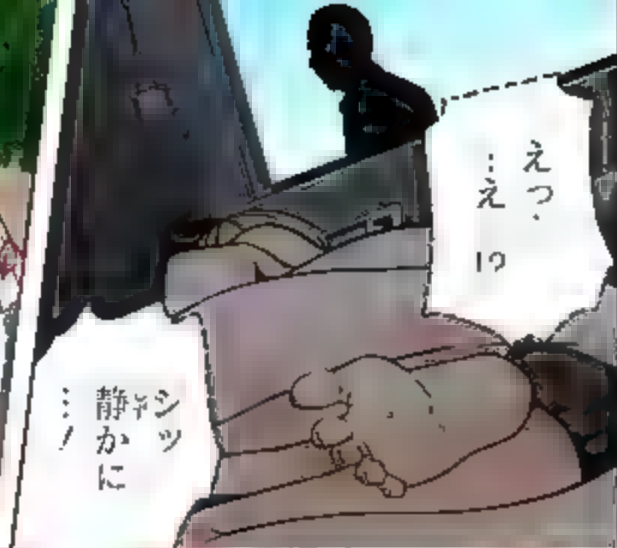
え…炎城…
って星乃なんでお前の服まで…！
あんたがやったんでしょ!?
悪い…つい力みすぎて…
どうすんのよコレ!?
とにかくこっから何か羽織って──

警備員さん早くっ…
こっちに怪人が…！
!?
隠れるぞ星乃っ！
だけどどこに…ッ

どこかに隠れてるのかも…
ドクン
ドクン
ドクン

えっ…え!?
シッ 静かに…!
絶対に音を立てるなよ…?
そんなこと言われても…
こんなに裸で密着してると…
ドクンッ
ダメ…っ心臓が高鳴って…
ドクン
こんなの絶対…

炎城に聞こえちゃってる…！

ふぅっ…
やっと行ったか…
それにしても星乃…
あんな事するなんてお前…
無茶しすぎだぞ…？
わかってるわよ…
だけど身体が勝手に動いちゃったんだからしょうがないでしょ…
まだ少しドキドキしてる…
いったい何考えてんのよ私…
ドキドキ
だけど…私だって
変わりたくて変わった訳じゃないのに…

私にあんな素質があるなんてホントは認めたくないけど…昔の私達みたいに一緒に居られるなら——
仕方ないわね…
そんなに私が必要ならなってあげる
その…〝エグゼロス〟って奴に

な…なんで急に…!?
すくっ
なんでって…
そりゃあ私だってキセイ蟲は許せないし
ただし…私でHネルギーを溜めるのは禁止だからね…!
もちろん他の娘とも!
ぜ…善処する…!
だけど…も…もし……万が一…
どうしてもって状況に陥ったら…
その時は

少したったら我慢してあげても――

たらーっ
いやあああああああああっ!!!

ぜ〜ったい言い直さないからッッッ!!!

な…なぁ…今あの男子と何の話してたんだ？
さあね
そんなことは良いから早く行くわよ
行くってどこに？
あんた達ん家

という訳で
これからよろしくお願いします
いやー良かった良かった
心配してたんやでー
所詮類は友を呼ぶだったね
そういうこと言わないの宙ちゃん…っ
とりあえずここの案内はウチらがするから
男子は大人しく部屋に行っててや
えっちょ…
はいはい・

はー…今日は大変だった…

ボスッ

でもまさか本当に星乃がエクゼロスに入るなんて…

あれ…? ってことは俺…

今日から好きな人と一緒に住むってことか…!?

カァアァァァ

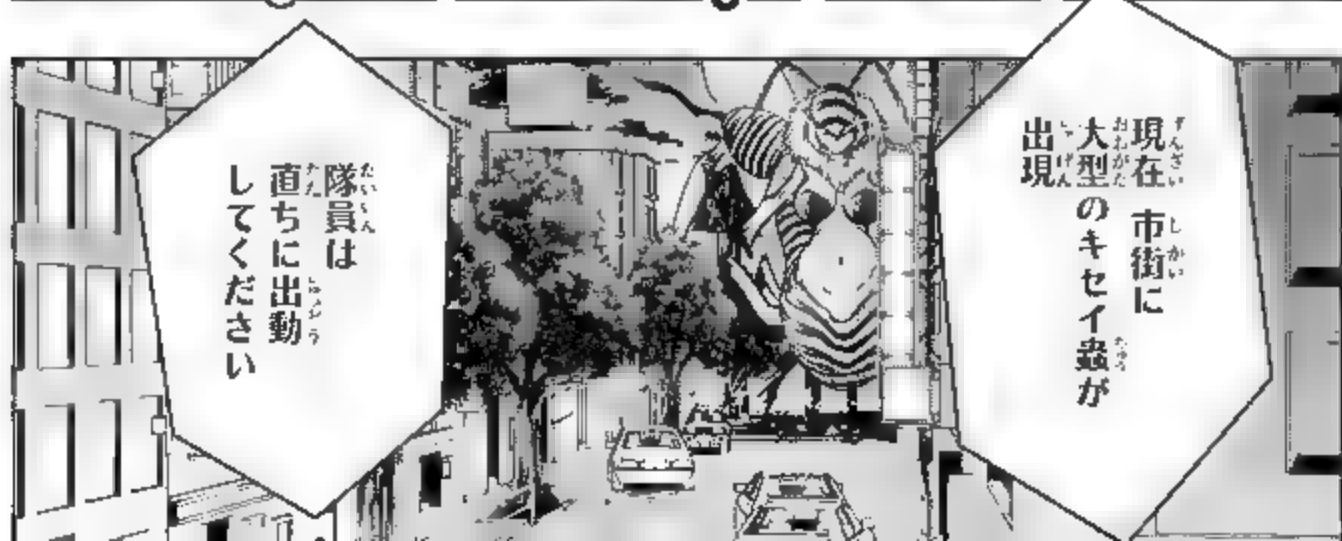
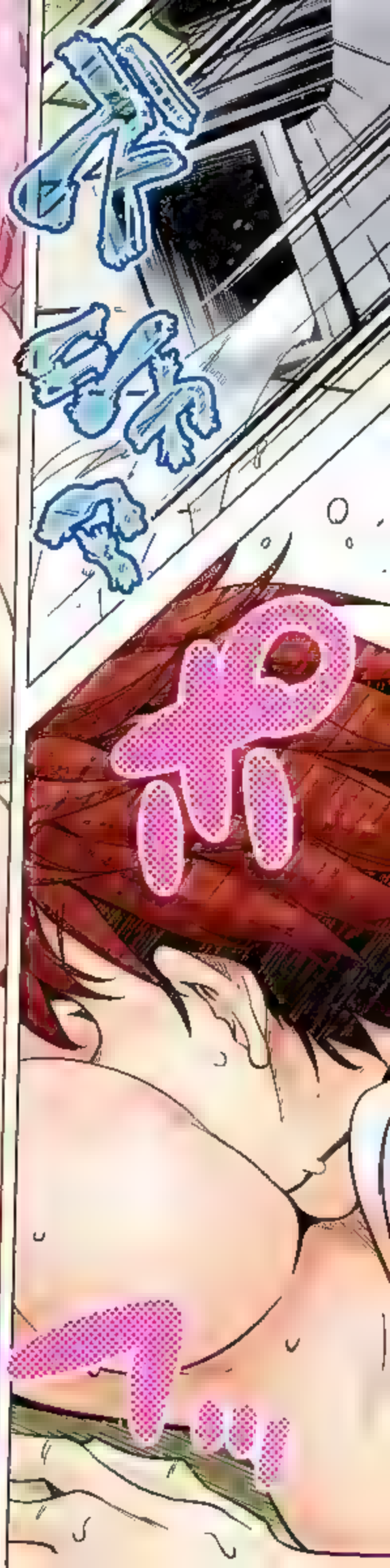
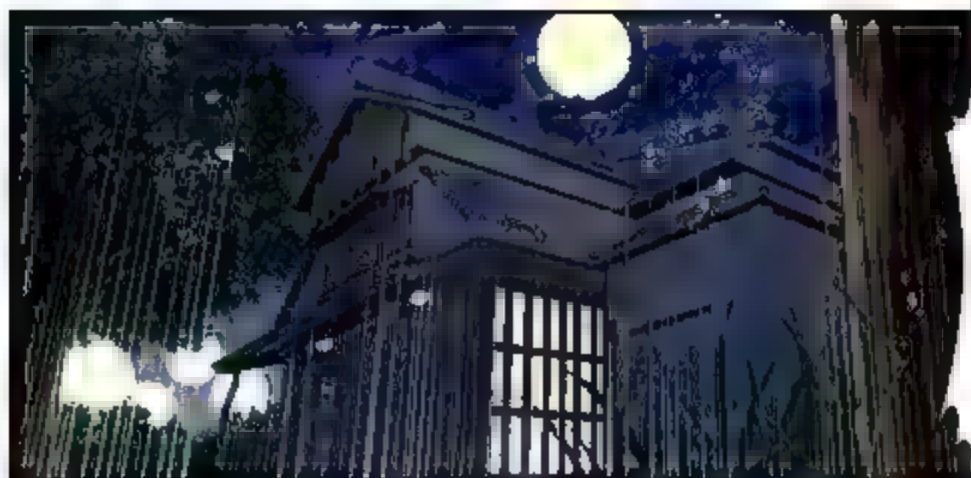
緊急警報発令

!?

緊急警報発令

現在 市街に大型のキセイ蟲が出現

隊員は直ちに出動してください

ぱかっ
えっ？
えええええ〜〜〜っ!?

…お…お前ら…
なんで全員裸で…
ズザザッ
いやぁ〜今日から折角仲間になるんやから
まずは風呂でスキンシップ取ろ思て…
や…
…や…

この後…エグゼロス結成初日のキセイ蟲退治は

異例の早さで終了したという

Extra Gallery

番外ギャラリー

https://dokyuhentai.co.jp
exeros
第3話
桃の園、百の花

立入⊘禁止
立入⊘禁止
パタパタ
すいーっ
ダッ

待てコラ
キセイ蟲ッ！
最近の連続勝負下着盗難事件はやっぱりお前らの仕業だったんだな！
キショショッ（しつこいわね人間）
キショオッ！（これでも喰らいなさいっ）
!?
グシュンッ
グシュンッ
なんだこれ…!?
いっ…行ったぞ桃園ッ…！
くっしゅん

女の子の大事な下着を盗むなんて許さへんっ！
もう逃がさへんで…
!?
一撃脳殺

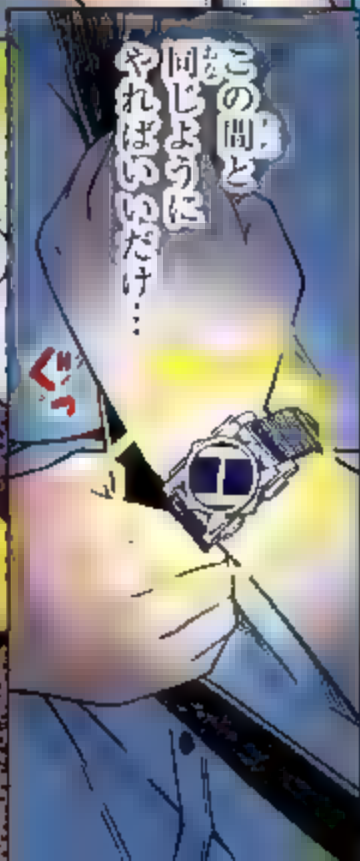
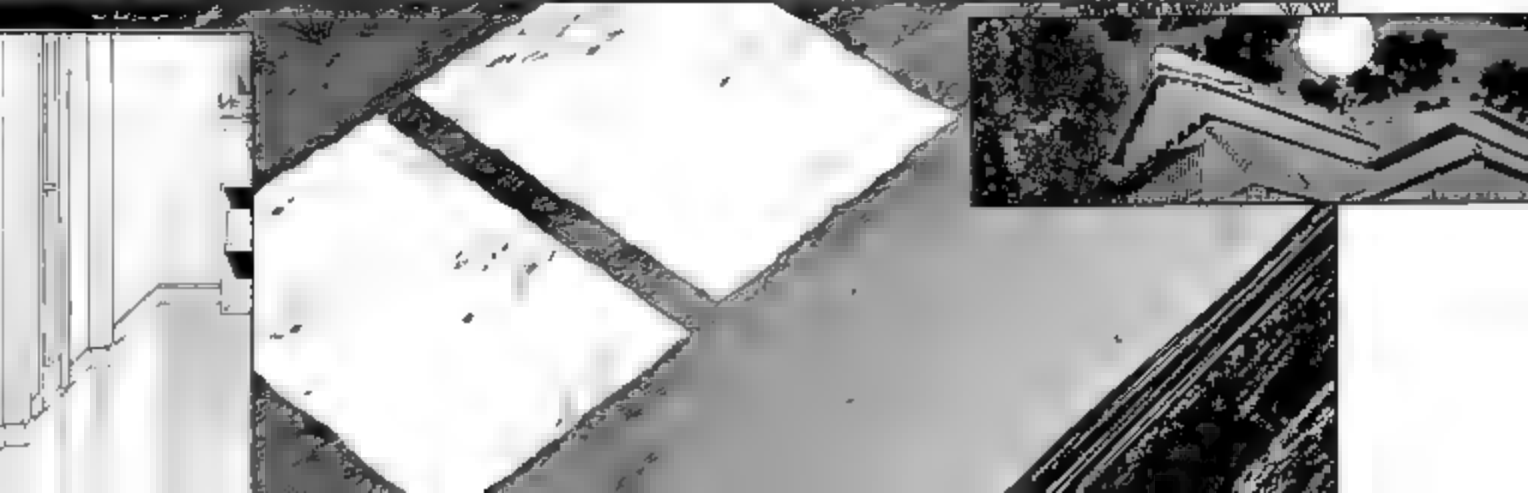
乱れ牡丹

!
炎城達…
そわ
もう終わったかな…
そわ
留守番
べしゃっ
!?
ボロ…
キシロ…
（クソ…）
へ…？

トドメや
うんもっ！
そいつは
文字通り
もう蟲の息や
後は
任せたで！
ぱっくしゅんっ
わかった
…！
この間と
同じように
やればいいだけ…
ぐっ
…だ…
大丈夫…
落ち着け私…
やああ
あっ！

ペ
チ
ひゃあっ
ッ！
あれ？
ずっ
ぽ
ん

キショショショショッ!!
油断したわね人間!!
へなっ
へなっ
あっちゃー……
グッショーン!!!

はあ〜っ
そんなに落ち込まないで下さい星乃さん
初めは往々にして上手くいかないものですから・・
そ…そう…?
でもこれで3回目だよね
あの日の活躍はどこへ行ったのやら
2話参照
ギクッ

部屋用意してくれたのはいいんだけど・・
何勝手に入ってるのよ…！
たまに仕事の後はこうやって反省会兼女子会やってるんです
と…とにかく星乃さんも焦らずゆっくりやっていきましょう
……
あーもーまどろっこしいっ！
！

オイコラうんもッ！
ムニッ
自分毎日ちゃんと溜めとんのか!?
だからきららだっての…
溜めるって…何を…？
Hネルギーに決まっとるやろ！
まさか…あれから烈人と何にもしてないんか？
なっ何言ってんの当たり前でしょ…！
アッカーン!!

HEROになったからには毎日EROいこと考えなアカンやろ！
…………
ええ〜〜〜…
しゃーない…
ウチがうんもでも楽にHネルギーを溜められる取っておきの方法を教えたる
ごそ
ごそ
…？
!
それって……

そう…

これは
Hネルギーを
溜めるビデオ

通称
"HV"や

!?

ちなみに
ちゃんと
R-16やから
心配いらんで!

そういう
問題じゃ
ないから!

だ…男子じゃ
あるまいし
見る訳ない
でしょ…!?

女子が
そんなことする
なんて恥知らずも
いいとこよ…

……今何つった
…?

すっ

キャーーーッ
ごめんなさい
星乃さんっ
百花ちゃん
自分より胸が
ある人には
容赦なくって
なんやと
舞姫！
この乳か!?
この乳が
言ったんか!?
ガッ
そりゃあ
自分からすれば
ウチらのしてる
ことはアホらしい
かもしれん…
せやけどな
皆信念持って
HERO
やってんねん！
それを恥だ
なんて気安く
言わんといてや！

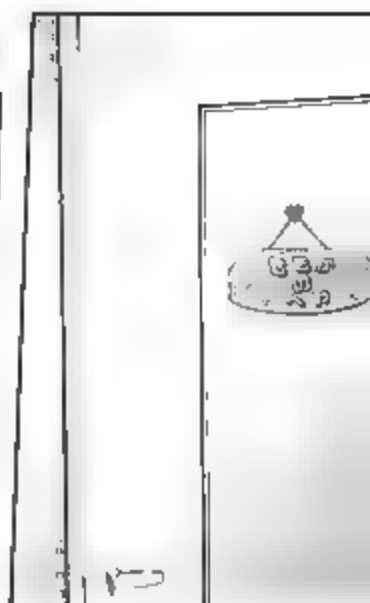
ぶっ

お邪魔しました

きっ…気にしないでね星乃さんっ

ずる

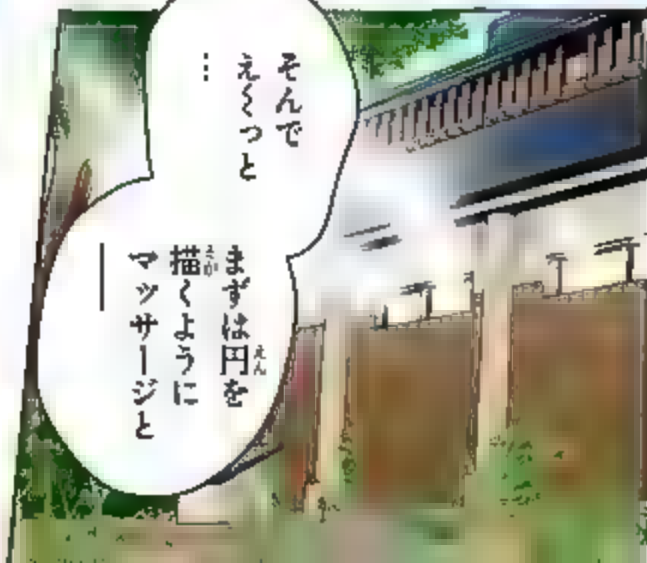
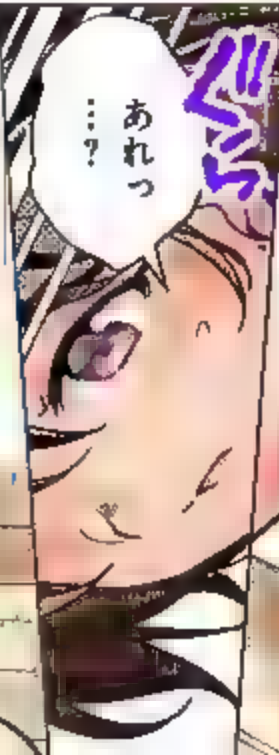
ずる

……

……せやけど あんなに ムキになって しもたのは
姉ちゃんに 似てるからかも しれへんな…
今人気上昇中の スーパーモデル 桃園園香は
ウチの姉や
まーた表紙に なっとる…
パラ
ウチがテストで 満点を取れば 全教科満点を取り
ウチが陸上で 自己新を出したと 思えば 大学の陸上 推薦を決めてくる
挙句の果てに ウチが好きに なった男子は全員 姉ちゃんのことを 好きになってまう
そんな 人やった

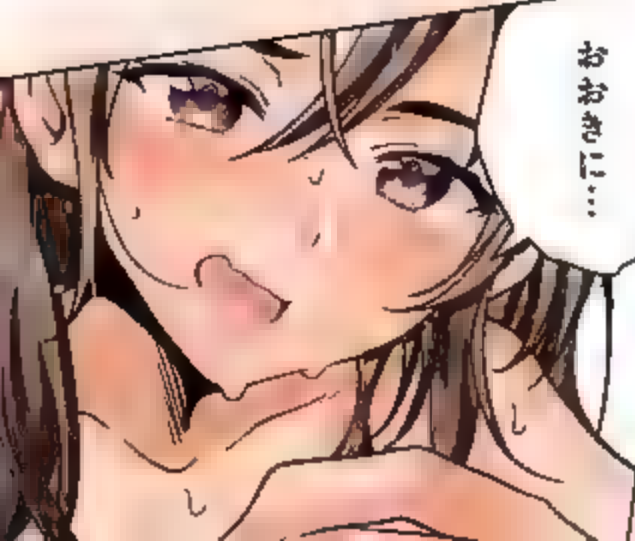
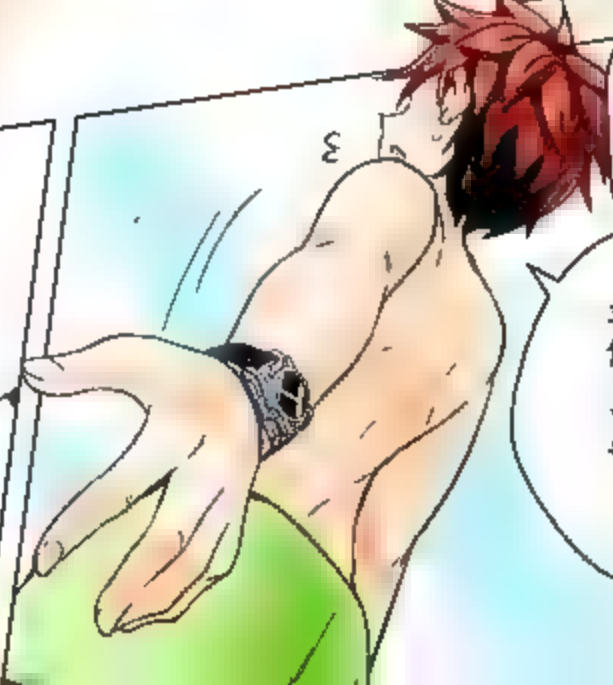
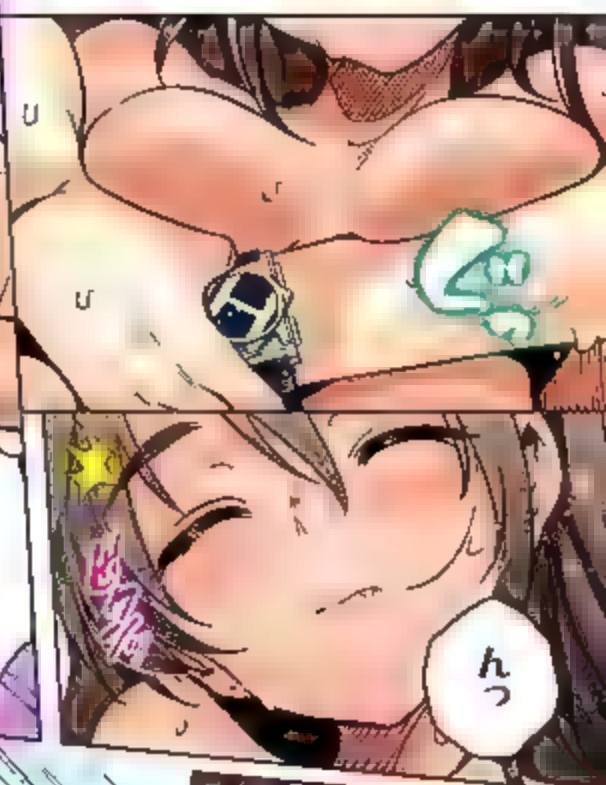
特に身体に関しては
誰やEROいこと考えると胸が大きくなるって言ったんは…
まるで姉ちゃんと正反対や
ん？
桃園園香が教える豊胸テクニック♡
…こ…これは…
って
カレといっしょにカレいにバストアップ！
舐めとんのか〜〜ッ!!!

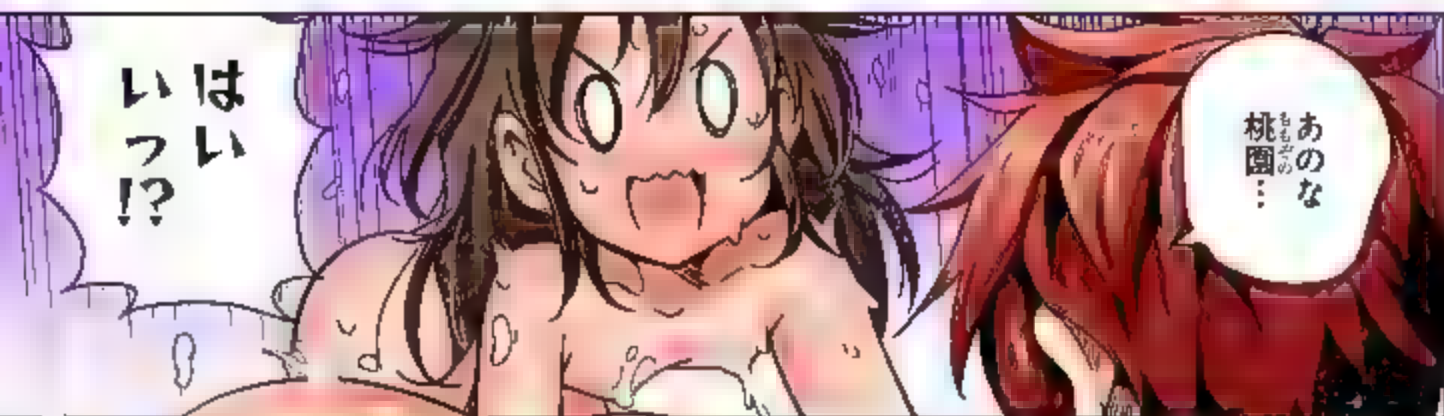
続いては マル秘 美容特集
なんと 牛乳風呂に バストアップ 効果が!?
自宅で出来る 簡単豊胸術を ご紹介
バスルームで バストアップ
肌から直接 タンパク質を 摂取することに よって乳腺を 刺激し——
これや!!
翌日——
ちょうど今日 ウチの学校は 開校記念日
ふっふっ ふ…
絶好の豊胸 日和やな♪

それじゃあ早速・・
冷んたっ
おもろいかも…
トプッ
せやけどこれは少し…
※入浴用の牛乳を使用しています
そんでえくっと…
まずは円を描くようにマッサージと―

ただいま
ったく
桃園の奴…
また脱ぎ散らかして…
今日は散々走ったし
今の内にさっさと風呂入るか

桃園ッ!?
っていうか牛乳臭っ!
入ってるなら返事くらい—
って大丈夫か…?
なんや烈人か……
ぐったり

ブクブク
……
ブハッ…
おいおい本当に大丈夫か!?
頼む烈人…引っ張り上げてくれへん…?
アカン…のぼせて力が入らへん…
ったく…
ほら…目瞑ってるから
上がるの手伝ってやる…
おおきに…

んっ
お…おい…
あんま変な声出すなって…
し…しゃあないやん…
あ
この感じ…
いくぞっ
せーのっ!
さっき読んだ
彼氏に触って
もらう感覚って
きっと
こんな感じ
なんやろか…
あかん…
朦朧として
変なことばっか
考えてまう…

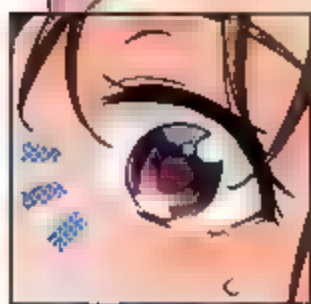
シュワァァァァァァ
はぁ…はぁっ…
……も…桃園…？
…なぁ烈人…
やっぱ自分も…
胸が大きい娘が好きなん…？
……
へ…？
はっ!?
っ——

つい口走ってもうた〜〜〜〜〜っ!!
ちゃっ…ちゃうねん烈人!
風呂場で牛乳飲もうとしたらのぼせてこぼしてもうただけで…
牛乳風呂でマッサージしたら豊胸効果があるって番組を見た訳でも
ウチが貧乳にコンプレックスがある訳でもあらへんからっ……!
って何言ってるんやウチは——!

あのな
桃園…

はいいっ!?

俺は別に桃園が
どう風呂に
入ろうが自由
だと思うし

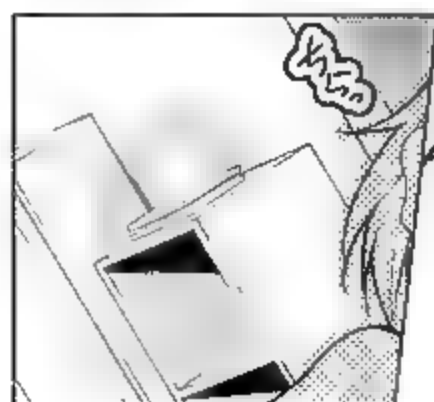
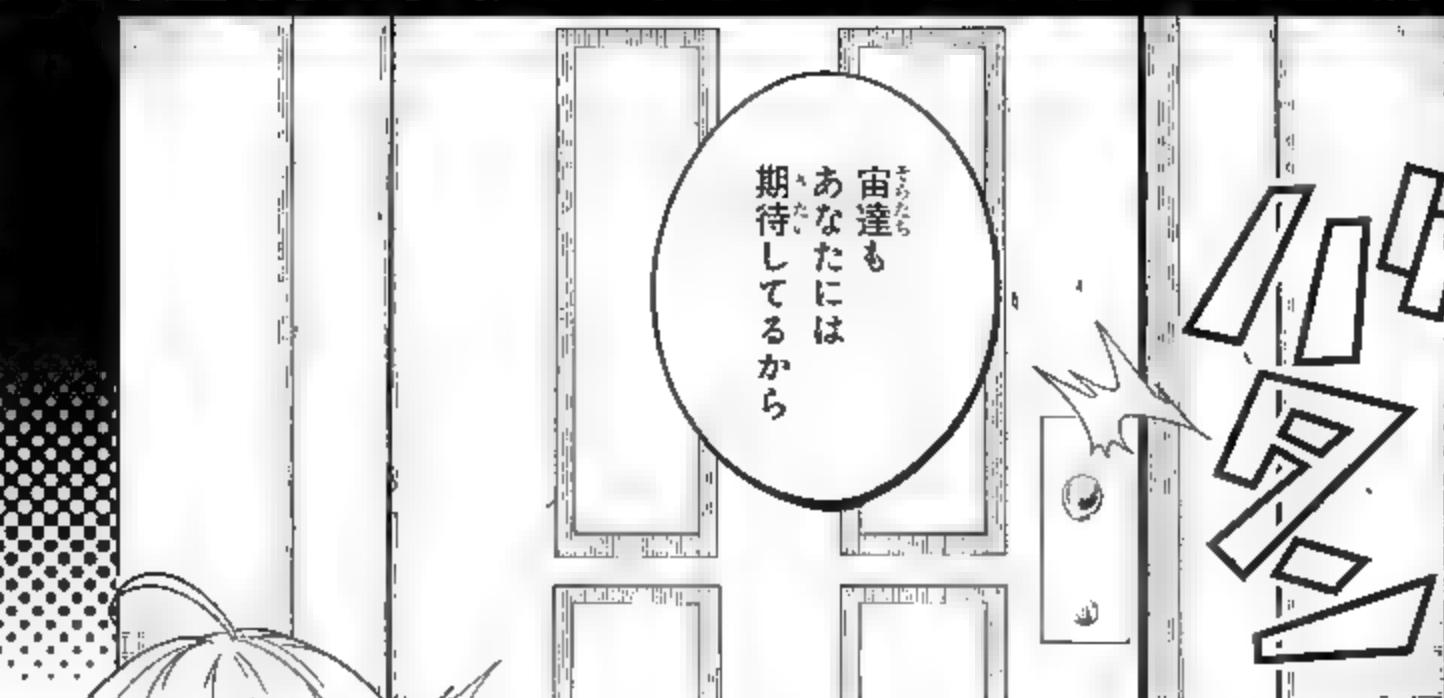
今日のことは
誰にも
話さないから
安心してくれ…

それに――

風呂場で飲む牛乳は嫌いじゃないぞ
俺も
…気ィ遣ってくれるのは嬉しいんやけどな烈人…
?
HXEROSめっちゃ反応しとるで？
!?

あれっ…なななんでだろ!?故障かな!?
ガラッ
とりあえず今水持ってきてやるから安静にしてろよっ
ぴんっ
くすっ
せや…EROSの素質は乳だけで決まる訳やあらへん
そんなの…あの日から分かってたことやん…
1か月前――
はくっ雨だる…
桃園くんだね？
※桃園百花

僕は地球防衛隊の庵野丈
君をスカウトしに来た
何やねんコイツ…
けったいな格好しよって
何か姉ちゃんと間違うてへんか？
ウチは平凡な百花 才能ある姉の方が園香や
よう間違えられるねん
いや…僕は君に会いに来たんだよ 桃園百花くん
君の力が必要なんだ
自覚がないかもしれないが 君はお姉さんよりも遥かにHEROの才能がある

HEROに
選ばれた時
思ったんや

初めて姉ちゃんに
勝てる物を
見つけたって

ただいま

ガチャ

あれ…？
なんか牛乳の
香りが…

星乃
・・・
きらら！

！

つや
つや

確かにウチは自分ほどスタイルは良くあらへん…
せやけどウチらはHEROや
それだけや！
う…うん…
……？
EROSに関してだけは絶対負けへんからな！
くるっ
しし
ちなみにスタイルの方も諦めた訳やあらへんからな！
翌日──
先日この番組で放送した牛乳風呂によるバストアップ術ですが
完全なデマであることが発覚しました
内容に誤りがあったことを深くお詫び申し上げます
ガーン
なんやて!?

第4話
バタフライ・エフェクト

せやけど皆信念持ってHEROやってんねん！
それを恥だなんて気安く言わんどいてや！
何よ…
まるで私がおかしいみたいじゃない…
まぁ確かに…ちょっと私も言い過ぎたかもしれないけど…
ごろんっ

これ
!
百花ちゃんは口下手だから ああいう言い方しか出来なかったけど…
宙達もあなたには期待してるから
バタン
ギューーッ

もしもし
お母さん

やっほー
雲母

どう？
新生活は上手く
やれてる？

パキンッ

雲母の母
星乃麻衣香

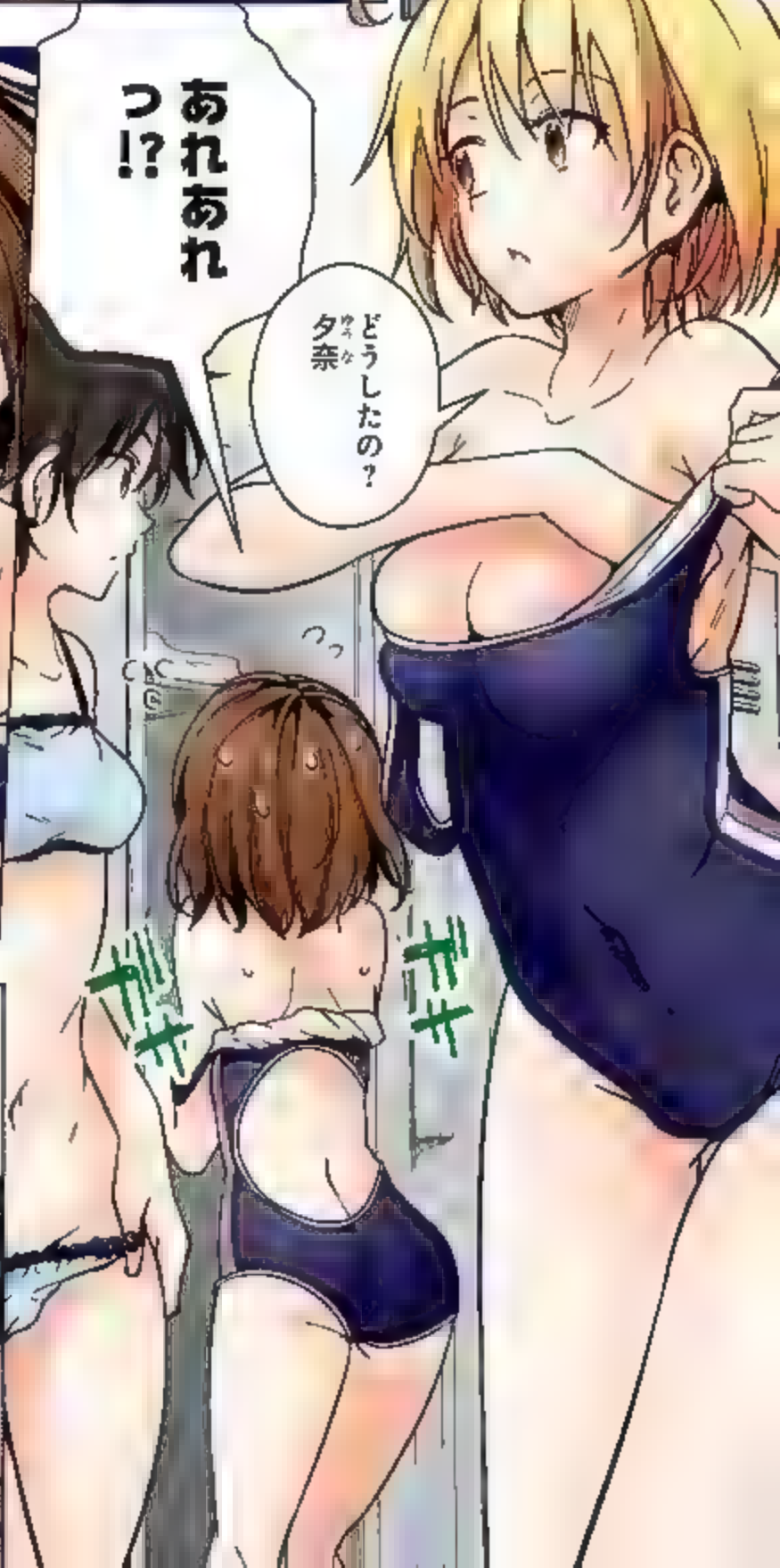
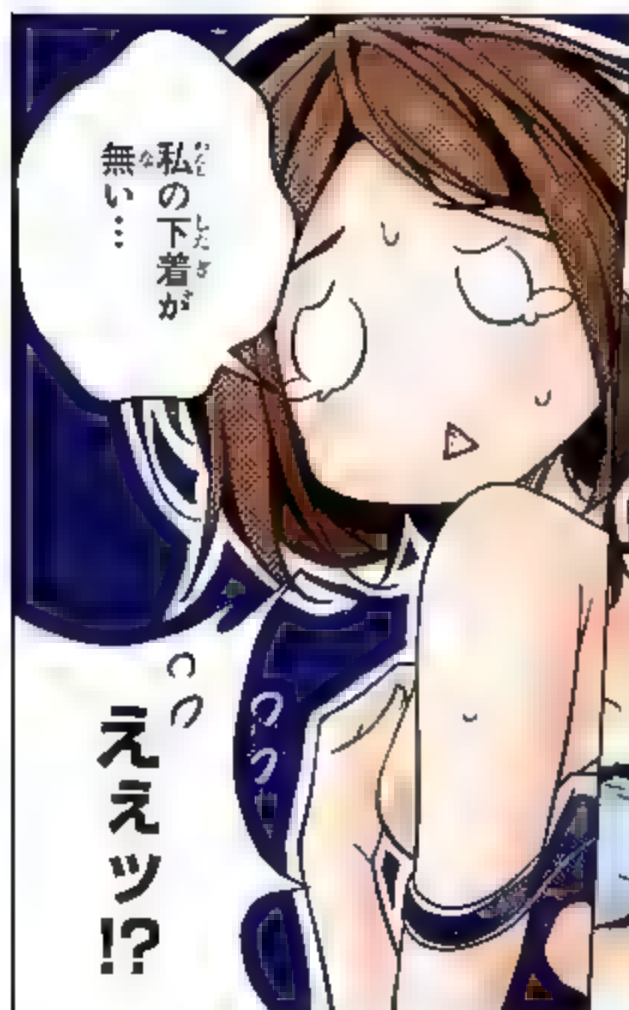
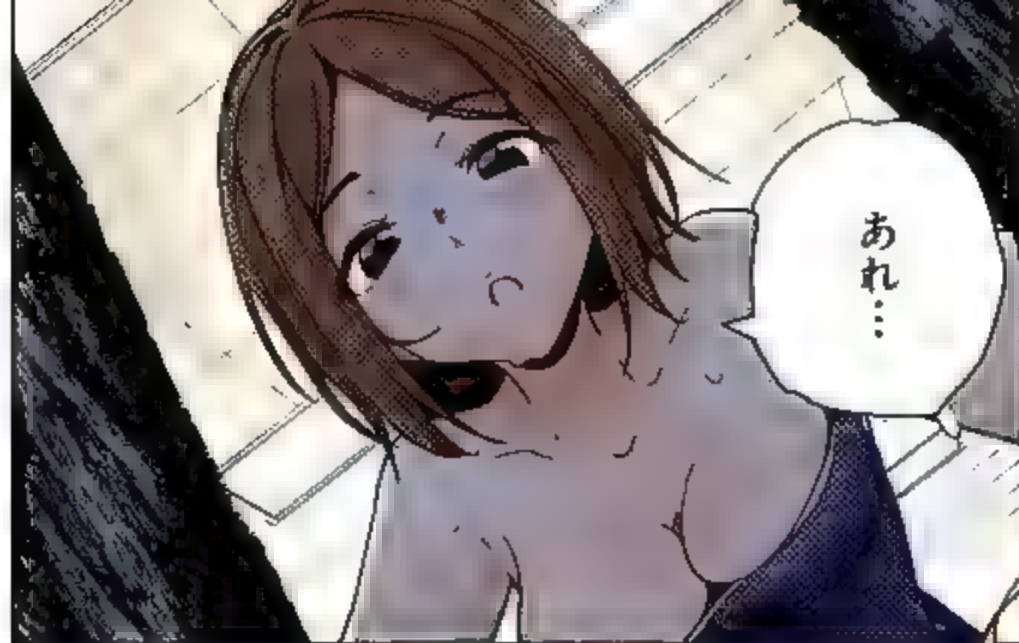
昔はもっと素直だったのに
小5の時くらいかなー雲母が変わったの
ま深くは追求しないけどさ
……
でもそんな雲母がまさか人助けの為に住み込みでボランティアとはねー
で何に悩んでる訳？
いいよ…大したことじゃないから
ポスッ
なるほど大したことなのね
あーもうめんどくさ！
あもしかしてれっくんのことについてだったりして
!?

な…なんでそこで炎城が出てくるのよ…！
そりゃあ炎城さんから聞いたのよ
れっくんもおんなじボランティアってね
主婦のネットワークを舐めちゃ困るわ
！
…だけど…それなら安心ね…
だってアナタれっくんの前だと特に素っ気ないでしょ？
それってきっと
アナタなりの信頼の裏返しなのかもね

そっ…それじゃあ明日も早いからもう切るねッ
おやすみっ！
ガチャッ
はいはい
おやすみ雲母
そういえば言われるまで全然気付かなかった…
キセイ蟲に襲われたあの日から
そんな癖が付いてたなんて…
ドキ
ドキ

それじゃあ…私がうっHな物が苦手なのって
これはHネルギーを溜めるビデオ
通称HVや
もぎ
もぎ
もぎ
もぎ
ぷしゅーっ
やっぱ無理~ッ!
ふわーっ

翌日──
チラッ

あれ…
女子更衣室
あれあれっ!?
どうしたの？夕奈
私の下着が無い…
ええッ!?
それヤバくない!?
……
ちゃんと穿いてきたんだよね…？

もしかして最近噂になってる下着盗難事件かも…!?
連続下着盗難事件
どこかで聞いたような気が…
どうしよう……
今日先輩とデートするから気合い入れて来たのにくっ…
いやいやそんなはずない…
そんな偶然ある訳…
あったー―っ!!

あっ

待てっ！

ダッ

ちょっ
雲母!?

なに…!!
…あれ…？

どした？

パ…

パンツが
飛んでる
…!?

どいてどいてッ

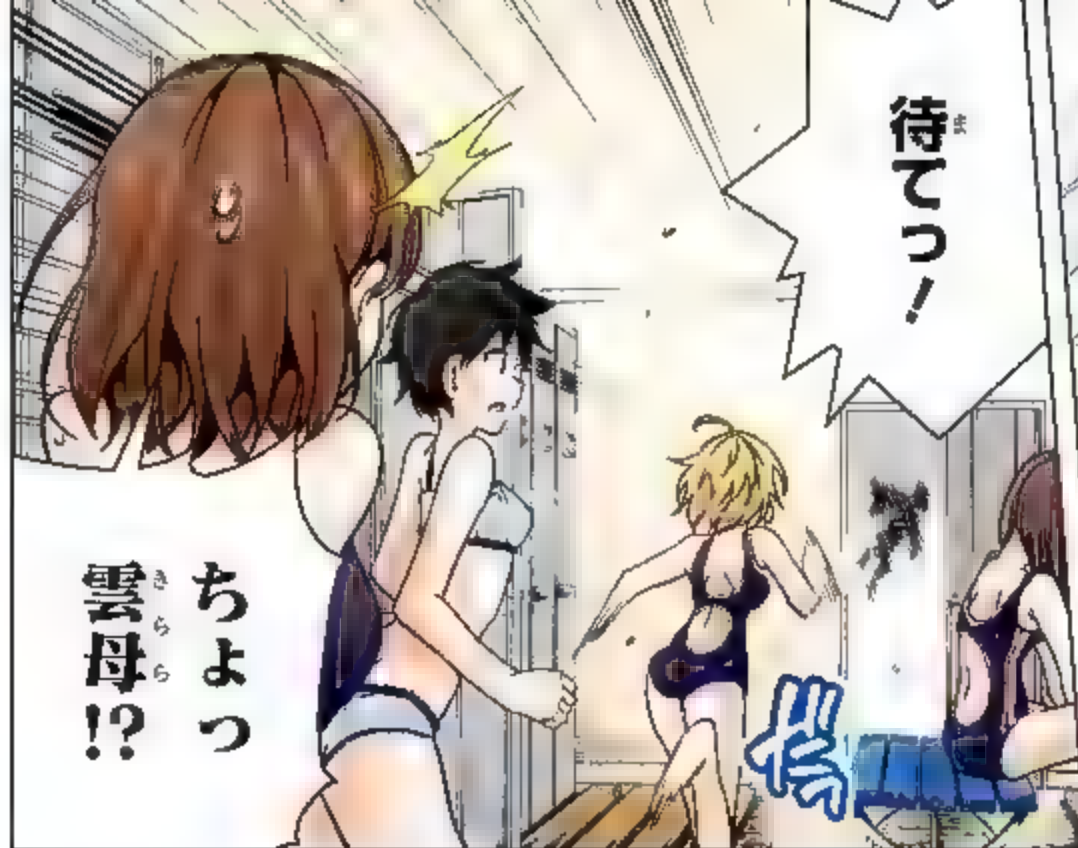
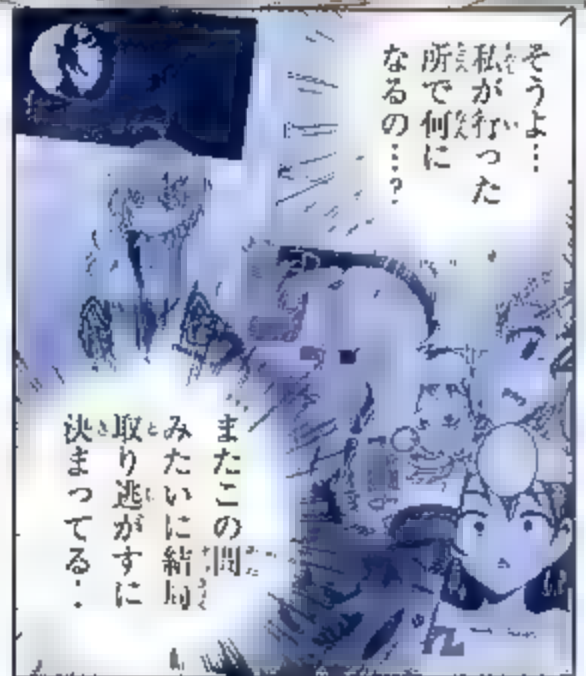
!?

あ〜もうッ！

なんでこんなことしてるの私っ…！

どうせ捕まえた所で、私には倒せないのに…

悪い星乃
遅くなった

炎城…!?
なんで…

そりゃあ
そんな格好で校内
走り回ってたら
嫌でも気付くって

でもまさかお前が
そんな方法で
Hネルギーを
溜めてるなんて…

違う
わよッ!

でも
良かった…
星乃のことだから
前の失敗をまだ
引きずってるんじゃ
ないかと思ったよ…
もう
大丈夫
だから
後は俺に
任せろ
いつも
良い所で
現れて――
もうっ
なんなのよ
コイツ…

全然格好良くないいんだから…！
ボオオオオオォォォォッ
ほら…ちゃんと取り返したぞ
お前のだろ…？
!?
ちっ違う違う これは私はこんな派手なのじゃ――
何…今の光…!?
!

何してんの炎城くん…
この状況どう誤解するって訳？
いや…何か皆さん誤解してませんか…？
ゴ
!
誤解よ

雲母…！
不審者を取り押さえようと私と炎城で揉み合ったんだけど
既の所でそこの窓から逃げられたの
すっ
だけど盗られた物は取り返したから安心して
ぱしっ
これで貸し借り無しだからね
お…おう…

まぁ雲母がそう言うなら…
星乃さんが男子庇うなんてあり得ないし
ほっ
ありがとね〜雲母〜
これで放課後デートに間に合うよ〜
がっし
はいはい…
これだからのろけは…
それで夕奈
そのことでちょっと…
相談があるんだけど
?

ただいま
私達寄る所があるからっ
そっ…それじゃ…
にしても あの後の星乃…なんか おかしかったな…
ったく 桃園の奴…
また脱ぎ散らかして…
ガラララッ
桃園ッ!?
っていうか 牛乳臭っ!

!
キィ…ッ

また入ってきたのかルンバ——

!?
ばっ
OFUTON

ぱたん
ド級編隊エグゼロス 1 (完)

お願いだから
これから
することは
絶対に
黙ってて…

デジタル版限定特典　描きおろしイラスト

ド級編隊エグゼロス セミカラー版

1巻

きただりょうま

初版発行　　　　2017年
デジタル版発行　2018年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、著者カラー原画に加え、著者の原画をもとに集英社で一部デジタル彩色を行った特別編集版です。

きただりょうま

ヒーローは "H" と "ERO" で出来てる
ってのは有名な話ですが、
ヒロインは "H" と " エロいね (eroine) " で
出来てるって気付いてこの漫画が出来ました。
どうか楽しんで頂けたら幸いです。

ジャンプスクエア2017年6月号～8月号に
掲載分を収録。

COVER DESIGN: (L.S.D.)

背表紙・カバー折り返し

※表記はコミックス発売当時のものになります。

本体・表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。

EXTRA PAGES

本体・裏表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。